

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

Ⅶ 保健・福祉施設

1 老人福祉センター

1 設置目的

老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的として設置しています。

2 関係法令

地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 入浴施設等のサービスの提供
- (2) 各種相談事業（生活相談、健康相談）
- (3) 機能回復訓練、健康増進教育、介護予防事業
- (4) 文化・スポーツ・レクリエーション事業
- (5) 記念行事（文化祭、敬老祭）等の実施



『写真：ひろせ老人福祉センター』

4 個別施設の状況

(1) しきしま老人福祉センター

所在地	荒牧町1154番地1		地区	09南橋		複合区分	単独			
建築年度	1979	年	延床面積	4,167.90 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例									
特記事項	平成18年度～指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	95,940 人		83,564 人		32,380 人		34,409 人		54,050 人	
管理運営費	8,803 万円		8,622 万円		7,519 万円		8,585 万円		9,180 万円	
一人当たり管理運営費	918 円		1,032 円		2,322 円		2,495 円		1,698 円	
m ² 当たり管理運営費	21,122 円		20,686 円		18,040 円		20,599 円		22,026 円	
一般財源負担率	99 %		99 %		100 %		100 %		100 %	

(2) ひろせ老人福祉センター

所在地	広瀬町二丁目16番地		地区	02上川淵		複合区分	単独			
建築年度	1993	年	延床面積	2,491.08 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例									
特記事項	平成18年度～指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	75,707 人		67,846 人		23,559 人		28,532 人		37,759 人	
管理運営費	5,431 万円		5,371 万円		4,737 万円		5,269 万円		5,717 万円	
一人当たり管理運営費	717 円		792 円		2,011 円		1,847 円		1,514 円	
m ² 当たり管理運営費	21,801 円		21,560 円		19,014 円		21,151 円		22,951 円	
一般財源負担率	96 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(3) おおとも老人福祉センター

所在地	大友町一丁目12番地10		地区	07元総社		複合区分	単独			
建築年度	1999	年	延床面積	2,918.76 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例									
特記事項	平成18年度～指定管理開始、建物の一部を貸付(デイサービスセンターおおとも)									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	56,377 人		53,057 人		19,861 人		22,158 人		36,127 人	
管理運営費	5,996 万円		5,803 万円		5,211 万円		5,894 万円		6,634 万円	
一人当たり管理運営費	1,063 円		1,094 円		2,624 円		2,660 円		1,836 円	
m ² 当たり管理運営費	20,542 円		19,880 円		17,853 円		20,193 円		22,728 円	
一般財源負担率	96 %		96 %		97 %		97 %		98 %	

(4) かすかわ老人福祉センター

所在地	粕川町前皆戸189番地1		地区	15粕川	複合区分	単独				
建築年度	1983	年	延床面積	1,059.22	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例									
特記事項	平成18年度～指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	16,438 人		15,277 人		7,100 人		9,009 人		14,149 人	
管理運営費	1,368 万円		1,642 万円		1,492 万円		1,960 万円		2,137 万円	
一人当たり管理運営費	832 円		1,075 円		2,101 円		2,175 円		1,511 円	
m ² 当たり管理運営費	12,915 円		15,503 円		14,082 円		18,501 円		20,179 円	
一般財源負担率	100 %		99 %		100 %		99 %		99 %	

(5) ふじみ老人福祉センター

所在地	富士見町田島866番地1		地区	16富士見	複合区分	複合				
建築年度	1980	年	延床面積	706.66	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	地方自治法、老人福祉法、前橋市老人福祉センター条例									
特記事項	平成21年度～指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	19,396 人		18,120 人		6,756 人		8,835 人		14,189 人	
管理運営費	2,081 万円		1,769 万円		1,394 万円		1,977 万円		2,288 万円	
一人当たり管理運営費	1,073 円		976 円		2,063 円		2,238 円		1,613 円	
m ² 当たり管理運営費	29,450 円		25,027 円		19,726 円		27,981 円		32,379 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
しきしま老人福祉センター	老人福祉センター	1979年	鉄筋コンクリート造	65年	2044年
	体育館	1987年	鉄骨造	65年	2052年
ひろせ老人福祉センター	老人福祉センター	1993年	鉄筋コンクリート造	65年	2058年
おおとも老人福祉センター	老人福祉センター	1999年	鉄筋コンクリート造	65年	2064年
かすかわ老人福祉センター	老人福祉センター	1983年	鉄筋コンクリート造	65年	2048年
ふじみ老人福祉センター	老人福祉センター	1980年	鉄筋コンクリート造	65年	2045年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) しきしまは平成22年度、ふじみは平成27年度から平成28年度に、大規模改修工事及び耐震補強工事を実施しています。ひろせは平成28年度に空調設備、令和2年度に外壁の改修工事を行い、令和5年度には男女浴室の改修工事を実施しています。その他の施設も、建築年数の経過により老朽化が進んでいることから、修繕費の増加が見込まれます。
- (2) 5施設全体の利用者数は、令和2年度から令和3年度にかけてコロナ禍の影響により大幅に減少しました。令和4年度から回復に転じましたが、コロナ禍前の平成30年度の施設利用者数の約6割です。また、各施設の送迎バスは見直しを進め、ふじみ、かすかわはデマンドバスを活用した送迎支援を開始し、しきしま、ひろせ、おおともについては、利用実態に応じた送迎車両に変更しています。
- (3) 本市住民で65歳以上（ふじみは60歳以上）の方の使用料は無料です。
なお、ふじみは平成21年の市町村合併時の使用料の特例により、無料となる年齢に違いが生じていますが、今後統一する方向で検討します。
- (4) 介護予防の重要性を周知する活動や交通安全・防犯・防災などの講座を実施し、高齢者の生きがい基地及び介護予防拠点としての機能を充実させながらも、経費節減のための工夫も考えていくことが必要です。
- (5) おおともについては、社会福祉協議会がデイサービスセンターとして使用しており、施設の一部を貸し付けています。
- (6) 今後は、施設の老朽化や利用実態、配置バランス等を考慮した施設のあり方を検討していく必要があります。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水等 設備	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
しきしま老人福祉センター	老人福祉センター	80	40	100	40	60	60	60	67.2
	体育館	70	40	100	60	60	60	60	68.0
ひろせ老人福祉センター	老人福祉センター	90	60	100	60	60	60	80	75.8
おおとも老人福祉センター	老人福祉センター	70	50	80	80	60	60	30	62.1
かすかわ老人福祉センター	老人福祉センター	60	50	80	70	60	60	60	64.4

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水等 設備	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
ふじみ老人 福祉センター	老人福祉センター	70	90	60	100	90	100	90	82.4

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
しきしま老人福祉センター	老人福祉センター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800
	体育館	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800
老ひろせ老人福祉センター	老人福祉センター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
老お 人お 福社 とも セン ター	老人 福祉 セン ター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
老か 人か 福社 わ セン ター	老人 福祉 セン ター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、重油	25年	45,600	60,800
老ふ 人ふ 福社 み セン ター	老人 福祉 セン ター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
しき しま 老人 福祉 センター	躯体	415,664	0	554,218	0
	屋根防水	26,613	23,584	35,484	0
	外壁	54,881	0	73,175	0
	外部建具	76,474	0	101,965	0
	給排水等設備	41,087	0	95,869	0
	受変電設備	45,584	0	60,779	0
	空気調和設備	182,339	0	425,458	0
小計		842,642	23,584	1,346,948	0
ひろ せ 老人 福祉 センター	躯体	0	258,947	0	0
	屋根防水	22,232	0	0	22,232
	外壁	34,190	0	0	0
	外部建具	47,642	0	0	0
	給排水等設備	25,595	0	25,595	0
	受変電設備	28,398	0	0	28,398
	空気調和設備	0	0	95,284	0
小計		158,057	258,947	120,879	50,630
おお とも 老人 福祉 センター	躯体	0	303,405	0	0
	屋根防水	29,552	0	0	0
	外壁	38,965	38,965	38,965	0
	外部建具	0	55,821	0	0
	給排水等設備	29,990	0	29,990	0
	受変電設備	33,274	0	0	0
	空気調和設備	223,284	0	223,284	0
小計		355,065	398,191	292,239	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
かす かわ 老人 福祉 センター	躯体	110,105	0	146,807	0
	屋根防水	6,752	0	15,755	0
	外壁	14,141	14,141	18,854	0
	外部建具	20,258	0	27,010	0
	給排水等設備	10,883	0	25,394	0
	受変電設備	12,075	0	16,100	0
	空気調和設備	48,300	0	112,700	0
小計		222,514	14,141	362,620	0
ふじ み 老人 福祉 センター	躯体	330,198	0	440,264	0
	屋根防水	0	20,250	27,000	0
	外壁	0	42,406	56,541	0
	外部建具	0	0	81,001	0
	給排水等設備	0	0	76,157	0
	受変電設備	0	0	48,282	0
	空気調和設備	0	0	283,504	0
小計		330,198	62,656	1,012,749	0
合計		1,908,476	757,519	3,135,435	50,630

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

2 介護予防施設

① みやぎふれあいの郷

1 設置目的

市民の福祉の向上及び市民の交流を図ることを目的として設置しています。

2 関係法令

前橋市みやぎふれあいの郷の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 介護予防事業の実施
- (2) 大広間及び浴室、イベント広場及び屋外ステージ等の提供
- (3) 文化・スポーツ・レクリエーション事業の実施



『写真：みやぎふれあいの郷』

4 個別施設の状況

(1) みやぎふれあいの郷

所在地	柏倉町2621番地1		地区	14宮城		複合区分	単独			
建築年度	1992	年	延床面積	1,022.40 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	指定管理(公募) (令和6年4月1日～令和11年3月31日)									
関係法令	前橋市みやぎふれあいの郷の設置及び管理に関する条例									
特記事項	平成23年度～指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	28,055 人		33,443 人		10,656 人		11,776 人		19,244 人	
管理運営費	3,042 万円		2,882 万円		3,246 万円		2,999 万円		3,685 万円	
一人当たり管理運営費	1,084 円		862 円		3,046 円		2,547 円		1,915 円	
m ² 当たり管理運営費	29,751 円		28,186 円		31,750 円		29,335 円		36,039 円	
一般財源負担率	98 %		99 %		99 %		99 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
みやぎふれあいの郷	1992年	鉄筋コンクリート造	65年	2057年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 平成23年度から指定管理者に管理運営を委託しています。
- (2) 本市住民で65歳以上の方の使用料は無料です。
- (3) 利用者数は、令和2年度から令和3年度にかけてコロナ禍の影響により大幅に減少しました。令和4年度から回復に転じましたが、コロナ禍前の平成30年度の利用者数の約7割の利用者数となっています。利用者数が回復するよう介護予防事業の拠点としての機能の充実が望まれています。
- (4) 建築後30年が経過し、維持管理費の増加が見込まれます。
- (5) 今後は、施設の老朽化や利用実態等を考慮しながら、施設のあり方を検討していく必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
みやぎふれあいの郷	70	50	80	80	60	40	40	60.8

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
みやぎ ふれあ いの郷	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
みやぎ ふれあ いの郷	躯体	0	106,278	0	0
	屋根防水	10,352	0	0	10,352
	外壁	13,649	13,649	13,649	0
	外部建具	19,553	0	0	0
	給排水等設備	10,505	0	10,505	0
	受変電設備	11,655	0	0	11,655
	空気調和設備	39,107	0	39,107	0
合計		104,821	119,927	63,261	22,007

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

3 地域活動支援センター等

① 地域活動支援センター

1 設置目的

地域で生活する心身に障害のある方に対し、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進、その他自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な訓練を行うことにより、社会的自立を図ることを目的として設置しています。

2 関係法令

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、前橋市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 日常生活に必要な訓練
- (2) 職業適性の発見と機能訓練
- (3) 自立生活に必要な指導訓練等



『写真：地域活動支援センター』

4 個別施設の状況

(1) 地域活動支援センターこころ

所在地	朝日町三丁目21-14		地区	01本庁管内		複合区分	複合	
建築年度	2023	年	延床面積	202.83 m ²		主構造	S造	
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(非公募) (令和6年4月1日～令和9年3月31日)							
関係法令	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、前橋市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例							
特記事項								
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
登録者数	- 人		- 人		- 人		- 人	
管理運営費	- 万円		- 万円		- 万円		- 万円	
一人当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
m ² 当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
一般財源負担率	- %		- %		- %		- %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
地域活動支援センターこころ	2023年	鉄骨造	65年	2088年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 地域活動支援センターは、障害のある方の日中活動及び就労の場として、とても重要な役割を果たしてきました。近年、就労継続支援事業等の障害福祉サービス事業所が増加し、障害者の就労の場が増えているため、地域等の交流を広げることや、芸術文化活動を取り入れるなどそれぞれの特色を持つことが求められています。
- (2) 令和6年4月に第一、第二及び第三福祉作業所を移転・統合して地域活動支援センターこころとして運営を開始しました。ココルンシティ内に開設することで、各施設との交流等により、障害福祉への理解や障害者自身の社会参加を推進し、社会全体で障害者を助け合う仕組みを作ることを目指します。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
地域活動支援センターこころ	100	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
地域活動支援センター 一こころ	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
	外壁	ALCパネル、仕上塗装	35年	13,500	18,000
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
地域活動支援センター 一こころ	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	9,458	0
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	15,243	0
	受変電設備	0	0	0	16,912
	空気調和設備	0	0	56,745	0
合計		0	0	81,446	16,912

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

②多機能型事業所

1 設置目的

障害のある方に対して、食事、入浴、排せつ等の身体的介助の提供、創作的活動、生産活動の機会等を提供し、障害のある方が、自立した日常生活又は社会生活を営むことを目的として設置しています。

2 関係法令

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、前橋市多機能型事業所の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 食事、排泄等の介護
- (2) 生活等に関する相談及び助言
- (3) 創作的な活動、生産活動の機会の提供
- (4) 就労の機会の提供
- (5) 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他必要な支援



『写真：多機能型事業所ころ』

4 個別施設の状況

(1) 多機能型事業所こころ

所在地	朝日町三丁目21番地14		地区	01本庁管内		複合区分	複合	
建築年度	2023	年	延床面積	566.54 m ²		主構造	S造	
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(非公募) (令和6年4月1日～令和9年3月31日)							
関係法令	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、前橋市多機能型事業所の設置及び管理に関する条例							
特記事項								
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
登録者数	- 人		- 人		- 人		- 人	
管理運営費	- 万円		- 万円		- 万円		- 万円	
一人当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
m ² 当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
一般財源負担率	- %		- %		- %		- %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
多機能型事業所こころ	2023年	鉄骨造	65年	2088年

6 施設の方向性（現状と課題）

- 令和6年4月に元総社町にあった心身障害者デイサービスセンターが移転し、新たに就労継続支援B型を追加し、多機能型事業所こころ（生活介護・就労継続支援B型）として開設しました。なお、事業の運営については、国及び県の負担がある施設となっています。
- 生活介護事業については身体的介護が必要とされる利用者等に対し食事等の日常生活上の支援を行うものであり、就労継続支援B型については働く意欲のある障害者に働く場を提供し、積極的に工賃向上を目指すものです。
- より一層利用者に寄り添った支援を行うため、機械浴も可能な入浴施設の設置や、サービスの種別の選択肢を増やしました。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	総合
多機能型事業所こころ	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
多機能 型事業 所ここ ろ	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
	外壁	ALCパネル、仕上塗装	35年	13,500	18,000
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
多機能 型事業 所ここ ろ	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	9,458	0
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	15,243	0
	受変電設備	0	0	0	16,912
	空気調和設備	0	0	56,745	0
合計		0	0	81,446	16,912

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

4 障害者教養文化体育施設

1 設置目的

障害者の機能の回復向上、健康の増進、コミュニケーション及び教養文化等の向上を図ることを目的として設置しています。

2 関係法令

前橋市障害者教養文化体育施設の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

体育施設、教養文化施設等の貸館業務



『写真：障害者教養文化体育施設』

4 個別施設の状況

(1) 障害者教養文化体育施設

所在地	上佐鳥町539番地2		地区	02上川淵		複合区分	単独			
建築年度	1983	年	延床面積	1,346.99 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (管理委託(日曜・祝日・再任用職員不在時))									
関係法令	前橋市障害者教養文化体育施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項	通称:サン・アビリティーズ									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	25,086 人		20,171 人		5,266 人		6,478 人		9,305 人	
管理運営費	1,255 万円		1,379 万円		998 万円		1,203 万円		1,335 万円	
一t当たり管理運営費	500 円		684 円		1,895 円		1,857 円		1,435 円	
m ² 当たり管理運営費	9,316 円		10,238 円		7,410 円		8,932 円		9,911 円	
一般財源負担率	96 %		97 %		97 %		95 %		95 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
障害者教養文化体育施設	1983年	鉄筋コンクリート造	65年	2048年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 障害者教養文化体育施設は「サン・アビリティーズ」と呼称されています。施設の利用は原則として障害のある方ですが、障害のない方も有料で体育室が利用できます。
- (2) 利用者数の推移をみると、平成30年度及び令和元年度は2万人以上の利用がありました。コロナ禍で利用者数が大幅に落ち込み、令和2年度は5,266人まで減少しました。その後、令和4年度は約9千人、令和5年度は約1万1千人と回復傾向にあります。ただし、利用者1人当たりの管理運営費が平成30年度（500円/人）と比べて、令和4年度（1,435円/人）は約3倍となっています。
- (3) 建築後40年が経過し、平成27年には天井改修（2,840万円）、令和元年には外壁改修（1,730万円）を実施しています。
- (4) 併設されていた第一福祉作業所及び第二福祉作業所が令和6年4月に前橋市障害者サポートセンターこころ内へ移転しました。今後は、施設の老朽化等を考慮しながら、施設のあり方を検討していく必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
障害者教養文化体育施設	80	60	80	70	80	60	40	67.8

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
障害者 教養文 化体育 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
	外壁	ALCパネル、仕上塗材	35年	13,500	18,000
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
障害者 教養文 化体育 施設	躯体	140,019	0	186,692	0
	屋根防水	13,638	0	18,184	0
	外壁	0	0	24,245	0
	外部建具	25,761	0	34,348	0
	給排水等設備	0	13,840	18,453	0
	受変電設備	15,356	0	20,474	0
	空気調和設備	51,522	0	120,218	0
合計		246,296	13,840	422,614	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

5 保健所

1 設置目的

地域保健法に定める事業を行うため、保健所を設置しています。

2 関係法令

地域保健法、前橋市保健所条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 予防接種、感染症・難病・精神保健福祉等の支援
- (2) 医療施設、薬事関係施設の許可、検査
- (3) 生活衛生営業施設及び食品営業施設に対する許認可、監視指導
- (4) 狂犬病予防推進事業及び動物の愛護・管理に関する事業の実施



『写真：保健所』

4 個別施設の状況

(1) 保健所

所在地	朝日町三丁目36番17号		地区	01本庁管内		複合区分	単独	
建築年度	2008	年	延床面積	2,221.90 m ²		主構造	RC造	
階数(最大)	地上	3	階	地下	0	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()							
関係法令	地域保健法、前橋市保健所条例、前橋市保健所関係使用料及び手数料条例							
特記事項								
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
利用者数	42,000 人		42,000 人		42,000 人		42,000 人	
管理運営費	2,467 万円		2,489 万円		2,394 万円		2,928 万円	
一人当たり管理運営費	587 円		593 円		570 円		697 円	
m ² 当たり管理運営費	11,104 円		11,201 円		10,775 円		13,177 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
保健所	2008年	鉄筋コンクリート造	65年	2073年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 保健所は、平成21年4月に本市が中核市に移行する際に設置された施設であり、隣接する保健センターの関係部署と連携し、保健・福祉サービスを一体的に実施しています。
- (2) 建築後15年以上経過しており、維持管理経費が今後増加する見込みであるため、計画的な工事・修繕を検討する必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
保健所	100	80	90	90	80	80	80	85.1

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
保健所	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
保健所	躯体	0	0	220,114	0
	屋根防水	0	14,928	0	0
	外壁	0	0	29,063	0
	外部建具	0	0	40,497	0
	給排水等設備	0	21,757	0	0
	受変電設備	0	24,140	0	0
	空気調和設備	0	80,994	0	0
合計		0	141,819	289,674	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

6 保健センター

1 設置目的

市民の健康の保持及び増進を図るため、地域保健に関して必要な事業を行うことを目的として設置しています。

2 関係法令

地域保健法、前橋市保健センターの設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 健康相談及び栄養指導その他の保健指導、健康教育
- (2) 各種の検診、健康診査



『写真：保健センター』

4 個別施設の状況

(1) 保健センター

所在地	朝日町三丁目36番17号		地区	01本庁管内	複合区分	複合				
建築年度	1994	年	延床面積	4,203.52	m ²	主構造	SRC造			
階数(最大)	地上	5	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	地域保健法、前橋市保健センターの設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	61,000 人		57,000 人		57,000 人		57,000 人		57,000 人	
管理運営費	3,300 万円		2,699 万円		2,471 万円		3,088 万円		3,424 万円	
一人当たり管理運営費	541 円		474 円		433 円		542 円		601 円	
m ² 当たり管理運営費	7,850 円		6,421 円		5,878 円		7,345 円		8,146 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
保健センター	1994年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2059年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 保健センターは、乳幼児健診等で来庁する利用者が多く、また災害時に、被災者の健康維持活動等を行うための拠点施設であることから、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置づけ、計画的に施設保全を進めます。
- (2) 地区保健センターは、個別健診サービスの充実等も踏まえ、平成26年度に宮城保健センター、平成27年度に粕川保健センター、平成28年度に大胡保健センター、令和2年度に富士見保健センターを廃止しました。
- (3) 旧粕川保健センターは跡地を民間企業に有償貸付、旧大胡保健センターは大胡公民館として活用しています。旧宮城保健センターは地域の自治会に譲渡、旧富士見保健センターは、令和4年度に実施した事業者公募により社会福祉法人へ売却しました。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
保健センター	90	100	100	70	60	60	60	81.2

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
保健 センター	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、ガス	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
保健 センター	躯体	0	593,544	0	0
	屋根防水	0	0	40,255	0
	外壁	78,368	0	0	0
	外部建具	109,202	0	0	0
	給排水等設備	58,669	0	58,669	0
	受変電設備	65,093	0	0	65,093
	空気調和設備	218,403	0	218,403	0
合計		529,735	593,544	317,327	65,093

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

7 総合福祉施設

① 総合福祉会館

1 設置目的

市民の福祉の向上及び地域福祉の推進を図るために設置しています。

2 関係法令

前橋市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 障害者等の生活相談及び支援
- (2) 障害者、障害児及び高齢者の機能訓練及び健康増進
- (3) 児童及び母子の遊び場等の提供と子育て支援
- (4) 地域福祉の推進
- (5) 会館の施設及び設備の提供（第四コミュニティセンター及び日吉児童館を併設）



『写真：総合福祉会館』

4 個別施設の状況

(1) 総合福祉会館

所在地	日吉町二丁目17番地10		地区	01本庁管内		複合区分	複合	
建築年度	2002	年	延床面積	9,234.39 m ²		主構造	SRC造	
階数(最大)	地上	3	階	地下	1	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	指定管理(公募)		(指定管理期間:令和5年4月1日~令和8年3月31日)					
関係法令	前橋市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例							
特記事項	平成29年度まで直営、令和4年度まで指定管理(非公募)							
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
利用者数	135,799 人		126,947 人		41,982 人		41,901 人	
管理運営費	12,374 万円		12,570 万円		11,661 万円		12,315 万円	
一人当たり管理運営費	911 円		990 円		2,778 円		2,939 円	
m ² 当たり管理運営費	13,400 円		13,612 円		12,627 円		13,336 円	
一般財源負担率	86 %		86 %		85 %		85 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
総合福祉会館	2002年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2067年

6 施設の方向性(現状と課題)

- (1) 利用者数は、コロナ禍において大きく減少に転じましたが、令和4年度以降回復傾向にあります。
- (2) 建築後20年以上経過し、経年劣化により設備の老朽化が進んでいます。また、各設備の補修部品の製造が中止されており、補修工事を実施する場合、通常以上に工期の長期化及び費用が高額となる場合があります。防災計画上也重要な施設であるため、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付け、計画的に施設保全を進めるとともに、適宜その他設備の更新等を行います。
- (3) 大規模災害が発生した際に、指定避難所での避難生活が困難な方を受け入れる福祉避難所として、避難者の方が安心して避難できるよう、指定管理者と連携し、受入体制等の整備を進めます。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
総合福祉会館	90	70	100	80	70	60	60	77.9

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
総合福祉会館	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
総合福祉会館	躯体	0	0	1,036,796	0
	屋根防水	0	77,049	0	0
	外壁	133,153	133,153	133,153	0
	外部建具	0	190,752	0	0
	給排水等設備	102,482	0	0	102,482
	受変電設備	0	113,703	0	0
	空気調和設備	454,814	0	0	454,814
合計		690,449	514,657	1,169,949	557,296

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

8 シルバー人材センター

1 設置目的

60歳以上の方へ任意的な就業機会を提供することを目的として公益社団法人前橋市シルバー人材センターが運営する施設で、本市が土地建物を無償で貸し付けています。

2 関係法令

高年齢者等の雇用の安定等に関する法律

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 臨時的かつ短期的な業務又はその他の軽易な業務を請負・委任により、各家庭や企業及び公共団体から引き受け、会員に提供する。
- (2) 高齢者向け教室の実施



『写真：シルバー人材センター』

4 個別施設の状況

(1) シルバー人材センター

所在地	元総社町二丁目20番地6		地区	07元総社		複合区分	単独	
建築年度	1995	年	延床面積	832.66		m ²	主構造	RC造
階数(最大)	地上	3	階	地下	0	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	借上
運営形態	無償貸付 ()							
関係法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律							
特記事項	第三福祉作業所及び心身障害者デイサービスセンターが前橋市障害者サポートセンターこころ内へ機能移転したため、令和6年度より単独							
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
登録者数	1,187 人		1,165 人		1,127 人		1,147 人	
管理運営費	3,629 万円		3,662 万円		3,656 万円		3,286 万円	
一人当たり管理運営費	30,574 円		31,435 円		32,444 円		28,649 円	
m ² 当たり管理運営費	43,585 円		43,982 円		43,912 円		39,465 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
シルバー人材センター	1996年	鉄筋コンクリート造	65年	2061年

6 施設の方向性（現状と課題）

(1) 平成30年度と令和4年度を比較すると、会員の登録者数は、1,187人から1,142人へ減少しましたが、管理運営費についても、3,629万円から3,340万円に減少したことから、一人当たりの管理運営費は、おおむね横ばいの状態にあります。

(2) シルバー人材センターは、第三福祉作業所及び心身障害者デイサービスセンターとの複合施設として市の借受地内に建設されましたが、当該2施設は令和6年4月1日に前橋市障害者サポートセンターこころ内へ機能移転しました。当該2施設の空きスペースは、現在福祉関係部署の物品倉庫等として活用されています。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
シルバー人材センター	80	50	80	80	50	60	60	65.5

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
シルバー 人材 センター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
シルバー 人材 センター	躯体	0	148,862	0	0
	屋根防水	9,129	9,129	0	0
	外壁	0	19,655	0	0
	外部建具	0	27,388	0	0
	給排水等設備	14,714	0	14,714	0
	受変電設備	16,325	0	0	0
	空気調和設備	54,776	0	54,776	0
合計		94,944	205,034	69,490	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

Ⅷ 医療施設

1 診療所

① まえばし医療センター

1 設置目的

- (1) 夜間及び休日の救急患者に対して応急的な診療を行うため設置しています。
- (2) 休日の歯科救急患者に対して応急的な診療を行うため設置しています。

2 関係法令

- (1) 前橋市夜間休日診療所の設置及び管理に関する条例
- (2) 前橋市休日歯科診療所の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 夜間休日診療所の設置・管理
- (2) 休日歯科診療所の設置・管理



『写真：夜間休日診療所』



『写真：休日歯科診療所』

4 個別施設の状況

(1) まえばし医療センター

所在地	朝日町三丁目21番3号		地区	01本庁管内		複合区分	複合	
建築年度	2023	年	延床面積	2,165.40 m ²		主構造	S造	
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	委託 (診療業務は委託 施設管理は直営)							
関係法令	前橋市夜間休日診療所の設置及び管理に関する条例、前橋市休日歯科診療所の設置及び管理に関する条例							
特記事項								
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
利用者数	- 人		- 人		- 人		- 人	
管理運営費	- 万円		- 万円		- 万円		- 万円	
一人当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
m ² 当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円	
一般財源負担率	- %		- %		- %		- %	

※まえばし医療センターは、1階に夜間休日診療所（1,007.37 m²）、2階に休日歯科診療所（205.02 m²）があり、その他施設内に健康危機管理物品用倉庫、共用会議室及び事務所がある複合施設です。

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
まえばし医療センター	2023年	鉄骨造	65年	2088年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 旧診療所が老朽化したことから、令和6年4月に旧前橋赤十字病院跡地に建築した「まえばし医療センター」の1階に夜間休日診療所を、2階に休日歯科診療所を開設しました。夜間や休日（日曜、祝日等）の急な体調不良など、外来で対応可能な患者への救急診療や、休日の応急の歯科診療を行っています。
- (2) これまで異なる場所にあった両診療所を、同一の建物内にしたことで、効率的な施設管理を図ることが可能となりました。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水設備等	受変電設備	空気調和設備	総合
まえばし医療センター	100	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
まえばし医療センター	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,050	9,400
	外壁	ALCパネル、仕上塗装	35年	13,500	18,000
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
まえばし医療センター	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	0	15,151
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	22,082	0
	受変電設備	0	0	0	24,500
	空気調和設備	0	0	82,203	0
合計		0	0	104,285	39,651

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

Ⅸ その他施設

1 斎場

1 設置目的

遺体の火葬を行うほか、待合室、式場等の貸出しを行うことを目的として設置しています。

2 関係法令

墓地、埋葬等に関する法律、前橋市斎場条例、前橋市墓地、埋葬等に関する法律施行条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 遺体の火葬
- (2) 火葬室、式場、式場控室、遺族控室、待合室及び霊安室並びに霊きゅう車の使用許可
- (3) 斎場及び霊きゅう車の維持管理



『写真：斎場』

4 個別施設の状況

(1) 斎場

所在地	天川大島町一丁目31番地1		地区	11永明		複合区分	単独		
建築年度	2010	年	延床面積	6,763.56		m ²	主構造	RC造	
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	
運営形態	一部委託		(委託内容: 炉裏・炉前業務)						
関係法令	墓地、埋葬等に関する法律、前橋市斎場条例、前橋市墓地、埋葬等に関する法律施行条例								
特記事項									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度
利用者数	174,000		171,000		98,000		109,000		119,000
	人		人		人		人		人
管理運営費	12,032		15,148		16,471		15,478		18,512
	万円		万円		万円		万円		万円
一人当たり管理運営費	691		886		1,681		1,420		1,556
	円		円		円		円		円
m ² 当たり管理運営費	17,789		22,397		24,353		22,885		27,370
	円		円		円		円		円
一般財源負担率	51		53		62		56		55
	%		%		%		%		%

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
斎場	2010年	鉄筋コンクリート造	65年	2075年

6 施設の方向性（現状と課題）

- 平成23年2月に完成した施設であり、火葬業務と式場などの貸出し業務等を行っています。また、平成25年度からは、市役所の閉庁日（土曜・日曜・祝日及び年末年始）に死亡届の受領及び死体埋火葬許可証の交付業務も開始しました。
- 平成30年度から令和4年度までの式場等の平均利用者数は、約13万人です。火葬件数については、現斎場が稼動開始した平成23年度には3,721件でしたが、令和4年度には4,687件となっており、年々増加傾向です。
- 火葬室や式場の使用料収入などがあるため、一般財源負担率も55%と比較的低くなっており、受益者負担が図られています。一方で本市では死亡者（令和5年10月の条例改正以前は申請者又は死亡者）が市民の場合、火葬室使用料を徴収していませんが、他市の状況を見ると、中核市60市のうち49市は、死亡者が市民の場合にも火葬室使用料を徴収しています（令和2年7月調査）。
このような他市の状況も考慮し、火葬室使用料に係る市民負担のあり方について研究していく必要があります。
- 平成29年度に火葬業務の炉裏業務（火葬炉の運転、維持管理等）、令和元年度に炉前業務（受付案内等）が民間委託化されました。
- 斎場については、市民生活に欠かせない重要施設のため予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付け、計画的に施設保全を進めます。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
斎場	80	90	80	80	80	90	80	83.1

・火葬施設：50.0点

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
斎場	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
		アスファルト防水仕上塗料塗り	10年	13,725	18,300
	外壁	タイル貼り	35年	19,125	25,500
	外部建具	アルミ製建具	35年	13,800	18,400
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800
	火葬施設	火葬炉耐火物	10年	20,800	27,700
火葬炉設備		15年	8,600	11,500	

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
齋場	躯体	0	0	703,072	0
	屋根防水	0	0	52,248	0
	外壁	0	0	92,830	0
	外部建具	0	0	129,353	0
	給排水等設備	0	69,495	0	0
	受変電設備	0	77,105	0	0
	空気調和設備	0	308,418	0	0
	火葬施設	339,531	198,849	140,682	0
合計		339,531	653,867	1,118,185	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

2 駐車場

1 設置目的

前橋市民交流プラザ等駐車場は、前橋プラザ元気21及びアーツ前橋の施設利用者の駐車場として設置しています。3立体駐車場（千代田町二丁目・城東町・5番街）は、中心市街地において道路交通の円滑化と市民の利便を図るため設置しています。

2 関係法令

前橋市民交流プラザ等駐車場使用料条例（前橋市民交流プラザ等駐車場）
前橋市営駐車場条例（千代田町二丁目・城東町・5番街立体駐車場）

3 主な事業内容・業務内容

各駐車場の管理運営及び貸店舗（城東町：6室、5番街：6室）の維持管理



『写真：5番街立体駐車場』

4 個別施設の状況

(1) 前橋市民交流プラザ等駐車場

所在地	千代田町五丁目1番15号		地区	01本庁管内		複合区分	複合			
建築年度	1987	年	延床面積	9,736.91 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上 9	階	地下 1	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市民交流プラザ等駐車場使用料条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
年間駐車台数	335,655 台		307,894 台		137,728 台		154,062 台		218,323 台	
管理運営費	5,300 万円		2,917 万円		3,131 万円		3,112 万円		3,043 万円	
一人当たり管理運営費	158 円		95 円		227 円		202 円		139 円	
m ² 当たり管理運営費	5,443 円		2,996 円		3,215 円		3,197 円		3,125 円	
一般財源負担率	30 %		0 %		56 %		54 %		33 %	

(2) 千代田町二丁目立体駐車場

所在地	千代田町二丁目2番3号		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1992	年	延床面積	7,574.12 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上 5	階	地下 1	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	指定管理(公募) (指定管理期間:令和3年4月1日~令和8年3月31日)									
関係法令	前橋市営駐車場条例									
特記事項	平成17年度~指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
年間駐車台数	52,544 台		48,924 台		30,347 台		34,366 台		37,363 台	
管理運営費	3,886 万円		2,006 万円		1,750 万円		2,032 万円		2,036 万円	
一人当たり管理運営費	740 円		410 円		576 円		591 円		545 円	
m ² 当たり管理運営費	5,131 円		2,649 円		2,310 円		2,683 円		2,688 円	
一般財源負担率	43 %		0 %		0 %		0 %		0 %	

(3) 城東町立体駐車場

所在地	城東町二丁目3番24号		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1994	年	延床面積	13,923.72 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上 5	階	地下 0	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	指定管理(公募) (指定管理期間:令和3年4月1日~令和8年3月31日)									
関係法令	前橋市営駐車場条例									
特記事項	平成17年度~指定管理開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
年間駐車台数	160,790 台		153,826 台		88,181 台		94,164 台		111,581 台	
管理運営費	4,918 万円		4,087 万円		3,605 万円		3,670 万円		3,996 万円	
一人当たり管理運営費	306 円		266 円		409 円		390 円		358 円	
m ² 当たり管理運営費	3,532 円		2,936 円		2,589 円		2,636 円		2,870 円	
一般財源負担率	0 %		0 %		0 %		0 %		0 %	

(4) 5番街立体駐車場

所在地	千代田町二丁目5番12号		地区	01本庁管内		複合区分	複合			
建築年度	1996	年	延床面積	12,987.90 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上	9	階	地下	2	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	一部所有		
運営形態	指定管理(公募)		(指定管理期間: 令和3年4月1日～令和8年3月31日)							
関係法令	前橋市営駐車場条例									
特記事項	平成17年度～指定管理開始、建物全体については、シーズ・ポート区分所有者集会の所有・管理									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
年間駐車台数	266,460 台		239,306 台		140,901 台		158,180 台		162,194 台	
管理運営費	7,348 万円		6,600 万円		6,196 万円		6,381 万円		6,551 万円	
一人当たり管理運営費	276 円		276 円		440 円		403 円		404 円	
m ² 当たり管理運営費	5,657 円		5,082 円		4,771 円		4,913 円		5,044 円	
一般財源負担率	0 %		0 %		1 %		0 %		0 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
前橋市民交流プラザ等駐車場	1987年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2052年
千代田町二丁目立体駐車場	1992年	鉄骨造	65年	2057年
城東町立体駐車場	1994年	鉄骨造	65年	2059年
5番街立体駐車場	1996年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2061年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 前橋市民交流プラザ等駐車場は、前橋プラザ元気21及びアーツ前橋の付帯駐車場ですが、中心市街地を訪れる買い物客等にも利用されているため、駐車場施設の中で、最も多い年間駐車台数となっています。多くの来街者に利用されるまちなかの駐車場として機能している一方で、建築後35年以上が経過しており、施設の老朽化が課題となっています。近年では令和元年度にブロック塀改修工事、令和3年度に電波障害対策設備更新工事等を実施しました。
- (2) 千代田町二丁目立体駐車場、城東町立体駐車場及び5番街立体駐車場は、指定管理者による管理運営を行っています。3施設とも建築後25年以上経過し、老朽化が進んでいるため、近年では平成27年度及び令和元年度に城東町立体駐車場外壁改修工事、令和4年度及び令和5年度に城東町立体駐車場、千代田町二丁目立体駐車場の自動火災報知器更新修繕等を実施しました。
- (3) 令和5年度の4施設の合計年間駐車台数は約46万台（令和4年度は約53万台）であり、1日約1,250台が利用しています。ここ数年はコロナ禍の影響や令和5年3月の前橋テルサの閉館により、平成30年度と比べ6割程度の利用台数となっています。今後は感染症の収束及びアーバンデザインに基づく再開発等による来街者増などの要因で駐車場利用の需要は、高まってくるものと考えら

れます。今後も利用実態を定量的に把握するとともに、中心市街地における市営駐車場としての役割についても検討する必要があります。

- (4) 城東町立体駐車場の使用料について、周辺の民間駐車場の状況を加味し、平成27年度に定期料金値下げ改定を行ったところ、利用台数の増加が図られ、来街者の利便性が向上したことが伺えます。さらに、令和元年度からネーミングライツによる歳入を実現し、再契約を結んだことで令和6年度から5年間の収益確保を実現しています。令和5年度には駐車場の屋上で星空ヨガ教室を開催することで、さらなる収益の確保とPRに努めています。今後も城東町立体駐車場に限らず、安定した駐車料金収入の確保及び利用しやすい環境の整備等を検討します。
- (5) 全ての駐車場施設において、使用料等の収入により一般財源の負担は抑えられていますが、今後の大規模改修等に備えておく必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水設 備等	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
前橋市民交流プラザ等駐車場	80	50	80	60	60	60	80	67.8
千代田町二丁目立体駐車場	80	50	100	80	60	60	60	72.2
城東町立体駐車場	80	60	60	80	60	40	60	60.6
5番街立体駐車場	70	100	80	80	60	70	60	76.3

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
前橋市 民交流 プラザ 等駐車 場	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
千代田 町二丁 目立体 駐車場	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
城東町 立体駐 車場	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	塗膜防水	15年	7,875	10,500
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
5番街 立体駐 車場	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	塗膜防水	15年	7,875	10,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
前橋市 民交流 プラザ 等駐車 場	躯体	1,609,920	0	0	2,146,560
	屋根防水	109,187	0	109,187	145,582
	外壁	206,757	206,757	206,757	275,676
	外部建具	296,197	0	0	394,929
	給排水等設備	159,134	0	159,134	212,178
	受変電設備	176,557	0	176,557	235,409
	空気調和設備	0	706,227	0	941,636
小計		2,557,752	912,984	651,635	4,351,970
千代田 町二丁 目立体 駐車場	躯体	0	787,330	0	0
	屋根・防水	58,510	0	0	58,510
	外壁	103,955	0	0	0
	外部建具	144,855	0	0	0
	給排水等設備	77,824	0	77,824	0
	受変電設備	86,345	0	0	86,345
	空気調和設備	289,710	0	289,710	0
小計		761,199	787,330	367,534	144,855
城東町 立体駐 車場	躯体	0	1,447,295	0	0
	屋根・防水	109,643	109,643	0	109,643
	外壁	12,298	0	0	191,093
	外部建具	266,277	0	0	0
	給排水等設備	143,059	0	143,059	0
	受変電設備	158,722	0	0	158,722
	空気調和設備	532,555	0	532,555	0
小計		1,222,554	1,556,938	675,614	459,458

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
5番街 立体駐 車場	躯体	0	1,610,290	0	0
	屋根・防水	0	121,991	121,991	0
	外壁	206,804	0	206,804	0
	外部建具	0	296,265	0	0
	給排水等設備	159,170	0	159,170	0
	受変電設備	176,597	0	0	0
	空気調和設備	592,531	0	592,531	0
小計		1,135,102	2,028,546	1,080,496	0
合計		5,676,607	5,285,798	2,775,279	4,956,283

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

3 消費生活施設

① 消費生活センター

1 設置目的

市民の消費生活の安定と、被害の救済及び未然防止を図るため設置しています。

2 関係法令

消費者安全法、計量法、前橋市消費生活センターの設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 消費生活相談及び苦情の処理
- (2) 消費者啓発活動
- (3) 消費生活に関する情報提供
- (4) 計量検査業務



『写真：消費生活センター』

4 個別施設の状況

(1) 消費生活センター

所在地	大手町二丁目12番1号		地区	01本庁管内		複合区分	複合			
建築年度	2022	年	延床面積	94.73 m ²		主構造	PCaPC造、基礎免震工法			
階数(最大)	地上	7	階	地下	1	階	建物保有状況	所有		
運営形態	直営 ()									
関係法令	消費者安全法、計量法、前橋市消費生活センターの設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
相談件数	3,085 件		2,640 件		2,410 件		1,955 件		1,579 件	
管理運営費	3,752 万円		4,119 万円		4,112 万円		3,733 万円		4,601 万円	
一人当たり管理運営費	12,162 円		15,603 円		17,064 円		19,093 円		29,138 円	
m ² 当たり管理運営費	396,056 円		434,843 円		434,122 円		394,026 円		485,680 円	
一般財源負担率	95 %		97 %		97 %		97 %		97 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
消費生活センター	2022年	プレキャストコンクリート造	65年	2087年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 消費生活相談は、消費者安全法に基づく市の事務で、平日午前9時から午後5時まで実施しています。消費生活センターは、前橋テルサ北隣の5番街立体駐車場ビルの2階から令和5年1月に前橋市議会庁舎1階へ移転しました。
- (2) 消費生活相談の件数は、架空請求の相談が急増した平成16年度をピークに減少傾向が続いていましたが、平成27年度からは還付金詐欺、平成29年度からは架空請求ハガキが増えたことにより相談件数が増加しました。令和5年度には2,275件の相談があり、消費生活センターの役割は大きいと言えます。
- (3) 無料相談であるため使用料収入はありませんが、補助金収入があることから、令和4年度の一般財源負担率は97%となっています。
- (4) 平成31年度からは、組織機構改革により、計量検査業務が移管されました。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水等設備	受変電設備	空気調和設備	総合
消費生活センター	100	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
消費生活センター	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	塗膜防水	15年	7,875	10,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	29,175	38,900
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
消費生活センター	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	58,439	0	58,439
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	76,250	0
	受変電設備	0	0	0	84,599
	空気調和設備	0	0	283,851	0
合計		0	58,439	360,101	143,038

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

4 道の駅

① 道の駅まえばし赤城

1 設置目的

道路利用者への良好な休憩の場の提供、地域情報及び観光情報の発信、地場産品等の販売及び防災施設の設置を行うことにより、道路利用者の利便性向上、交流人口の拡大及び防災機能の確保を図り、地域の活性化に寄与することを目的として設置しています。

2 関係法令

道の駅まえばし赤城の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 広場や温浴施設等の設置による、道路利用者への良好な休憩の場の提供
- (2) 地域情報及び観光情報の発信、地場産品等の販売による交流人口の拡大
- (3) 防災施設の設置による、災害時の防災機能の確保



『写真：道の駅まえばし赤城』

4 個別施設の状況

(1) 道の駅まえばし赤城

所在地	田口町36番地		地区	09南橋		複合区分	単独			
建築年度	2023	年	延床面積	7,019.74 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	その他 (PFI事業契約に基づく指定管理)									
関係法令	道の駅まえばし赤城の設置及び管理に関する条例									
特記事項	施設により指定管理者の独立採算で維持管理運営を行う部分と、市からの指定管理料によって維持管理運営を行う部分がある。									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	- 人		- 人		- 人		- 人		- 人	
管理運営費	- 万円		- 万円		- 万円		- 万円		- 万円	
一人当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円		- 円	
m ² 当たり管理運営費	- 円		- 円		- 円		- 円		- 円	
一般財源負担率	- %		- %		- %		- %		- %	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
道の駅まえばし赤城	A棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	C棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	D棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	E棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	ER-2棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	F棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年
	GH棟	2022年	鉄骨造	65年	2087年

6 施設の方向性（現状と課題）

(1) 道の駅まえばし赤城は、一般国道17号（上武道路）に面しており、国土交通省が管理する道路と一体型の道の駅として令和5年3月に開業しました。整備運営方法には、より高い公共サービスの提供を図るPFIの事業手法（民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設の設計・建設・維持管理及び運営を行う公共事業の手法）をとっており、PFI事業者による15年間の指定管理によって運営されています。

(2) PFI事業契約に基づく指定管理であるため、指定管理者の独立採算で維持管理運営を行う部分と、市からの指定管理料によって維持管理運営を行う部分が施設によって混在しています。

(3) 開業以来、多くの方が来場し、令和5年度の来場者数は約440万人となり、前橋の新たな玄関口として周辺観光等の拠点となっています。

また、農畜産物直売所や温浴施設、地域交流施設等は、地域住民の利便性を高め

る施設にもなっています。

- (4) 敷地面積の広さを生かした様々な分野のイベント等も定期的で開催されており、観光のみならず様々な活用が期待される施設です。
- (5) PFIの事業手法をとっているため、建物によって費用負担者が異なり、建物の修繕や大規模改修等を行う際にはPFI事業者と費用負担等の協議を行う必要があります。また、計画当初の想定を上回る来場者が施設を使用していることから、施設の使用頻度も多くなっているため、定期的な点検や修繕等により計画的な保全を行い、来場者の安全確保を図っていく必要があります。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
道の駅まえばし赤城	A棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	C棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	D棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	E棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	ER-2棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	F棟	100	100	100	100	100	100	100	100
	GH棟	100	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/m ²)	更新単価 (円/m ²)
道の駅まえばし赤城	A棟	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
道の駅 まえばし 赤城	棟 C	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	棟 D	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	棟 E	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、ガス	25年	38,250	51,000
	棟 ER -2	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
給排水等設備		給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700	
受変電設備		受変電設備	30年	11,400	15,200	

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
道の駅 まえばし 赤城	F棟	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	GH棟	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	防火サイディング、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
道の駅 まえばし 赤城	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	0	70,169
	外壁	0	84,204	0	84,204
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	71,210	0
	受変電設備	0	0	0	79,006
	空気調和設備	0	0	227,693	0
合計		0	84,204	298,903	233,379

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

X 行政系施設

1 市役所

① 本庁舎

1 設置目的

本市の行政事務を行うとともに、市民に必要な行政サービスを提供する場所として設置しています。

2 関係法令

地方自治法、前橋市役所位置条例

3 主な事業内容・業務内容

行政事務の執行及び行政サービスの提供



『写真：本庁舎』

4 個別施設の状況

(1) 本庁舎

所在地	大手町二丁目12番1号		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1981	年	延床面積	21,517.60 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上	12	階	地下	2	階	建物保有状況	所有		
運営形態	直営 ()									
関係法令	地方自治法、前橋市役所位置条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
来庁者数	282,938 人		292,121 人		283,999 人		291,059 人		325,120 人	
管理運営費	24,779 万円		23,369 万円		24,684 万円		24,697 万円		24,570 万円	
一人当たり管理運営費	876 円		800 円		869 円		849 円		756 円	
m ² 当たり管理運営費	11,516 円		10,860 円		11,471 円		11,478 円		11,418 円	
一般財源負担率	94 %		94 %		97 %		99 %		99 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
本庁舎	1981年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2046年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 昭和56年に建築された本庁舎は、老朽化が進んでおり、修繕・工事の計画的・効率的な実施が必要な時期にきています。近年の主な工事としては、令和2年度に12階ロビー屋根防水改修工事（1,274万円）、令和3年度に誘導灯改修工事（124万円）、令和4年度に間仕切り等改修工事（501万円）等を行っていますが、大規模な改修工事は行っていない状況です。
- (2) 空調設備については、令和3年度に空調配管劣化診断業務及びESCO事業導入可能性調査を実施し、適切な改修方法について検討した結果、令和6年度からESCO事業により、照明設備等を含めた大規模改修を行うこととしました。この改修により、光熱水費が年間1,293万円削減される予定です。
- (3) 外壁については、石張りの目地材の交換等のメンテナンスも必要な時期となっています。また、エレベータについては建築基準法の改正により耐震性能面で、防火シャッターについては降下中の危害防止面で、それぞれ既存不適格の扱いとなっており、本庁舎の改修等の際には適合化工事が必要です。
- (4) 本庁舎は、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付けられていることから、計画的に施設保全を進めます。
- (5) 管理運営費の2億4,570万円のうち、約1割弱に当たる費用を金融機関使用料、ATM使用料、自動販売機貸付料、デジタルサイネージ広告料等による収入

で賄っています。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
本庁舎	60	60	80	50	60	50	30	59.4

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
本庁舎	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
	外壁	石	50年	29,175	38,900
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
本庁舎	躯体	2,236,754	0	2,982,339	0
	屋根防水	166,223	0	221,631	0
	外壁	627,776	0	837,034	0
	外部建具	411,524	0	548,698	0
	給排水等設備	221,093	0	515,884	0
	受変電設備	245,300	0	327,067	0
	空気調和設備	981,203	0	2,289,473	0
合計		4,889,873	0	7,722,126	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

② 議会庁舎

1 設置目的

前橋市議会を開催するとともに、議会事務を行う場所として設置しています。
また、市庁舎機能の一部を有し、災害対策本部の役割を併設しています。

2 関係法令

地方自治法、前橋市役所位置条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 前橋市議会の開催及び議会事務の執行
- (2) 防災拠点
- (3) 行政事務の執行及び行政サービスの提供



『写真：議会庁舎』

4 個別施設の状況

(1) 議会庁舎

所在地	大手町二丁目12番1号		地区	01本庁管内	複合区分	単独				
建築年度	2022	年	延床面積	7,420.95	m ²	主構造	PCaPC造、基礎免震工法			
階数(最大)	地上	7	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令										
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
傍聴者数	650 人		531 人		220 人		189 人		246 人	
管理運営費	2,662 万円		3,823 万円		3,002 万円		2,643 万円		6,124 万円	
一人当たり管理運営費	40,947 円		71,989 円		136,458 円		139,846 円		248,928 円	
m ² 当たり管理運営費	3,587 円		5,151 円		4,045 円		3,562 円		8,252 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
議会庁舎	2022年	フレキャストプレストレストコンクリート造	65年	2087年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 昭和41年に建築された旧議会庁舎は老朽化が進んでおり、耐震性能も低いことから平成30年に「市庁舎周辺整備に係る基本構想」及び「前橋市新議会棟建設基本計画」を策定し、新議会庁舎建設に向けた基本的な計画を整理しました。
- (2) 令和4年9月に竣工となった議会庁舎は議会機能と行政機能を有し、災害時には災害対策本部となることから、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付け、計画的に施設保全を進めます。
- (3) 基礎免震構造を採用することで、地震の揺れを緩やかにし、建物や設備の損傷を防ぐことができ、高い機能保持を可能にしています。
- (4) 非常用発電機を設置し、非常時においても72時間の電源確保を行うことで防災拠点機能を維持します。
- (5) 旧議会庁舎の解体は令和5年度中に完了しましたが、令和6年12月竣工を目指し、市庁舎との連絡通路工事を実施します。その後、構内駐車場整備工事に着手し、令和7年度中の完成を予定しています。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
議会庁舎	100	100	100	100	100	100	100	100

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
議会 庁舎	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	7,875	10,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	29,175	38,900
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
議会 庁舎	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	58,439	0	58,439
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	76,250	0
	受変電設備	0	0	0	84,599
	空気調和設備	0	0	283,851	0
合計	0	58,439	360,101	143,038	

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

2 支所

1 設置目的

効率的な行政運営と住民の利便性を考慮し、合併前の役場に支所を設置しています。

2 関係法令

地方自治法、前橋市支所及び出張所設置条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 自治会、防災各種相談取次ぎ、公金収納及び地域振興
- (2) 戸籍、住民基本台帳、税証明発行、福祉、保険、年金及び生活環境事務



『写真：宮城支所』

4 個別施設の状況

(1) 大胡支所

所在地	堀越町1115番地1		地区	13大胡		複合区分	単独			
建築年度	1980	年	延床面積	3,290.00 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	3	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
運営形態	直営		()							
関係法令	地方自治法、前橋市支所及び出張所設置条例									
特記事項	H29～公民館が旧大胡保健センターへ移転し単独施設となる。									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
来庁者数	25,654 人		23,322 人		24,634 人		22,673 人		21,209 人	
管理運営費	2,240 万円		2,227 万円		2,585 万円		2,273 万円		1,916 万円	
一人当たり管理運営費	873 円		955 円		1,050 円		1,002 円		903 円	
m ² 当たり管理運営費	6,807 円		6,769 円		7,858 円		6,908 円		5,824 円	
一般財源負担率	98 %		98 %		98 %		97 %		98 %	

(2) 宮城支所

所在地	鼻毛石町1507番地4		地区	14宮城		複合区分	複合			
建築年度	2009	年	延床面積	482.10 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
運営形態	直営		(単独)							
関係法令	前橋市支所及び出張所設置条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
来庁者数	7,614 人		7,541 人		7,812 人		8,860 人		8,568 人	
管理運営費	1,032 万円		1,057 万円		1,079 万円		989 万円		1,164 万円	
一人当たり管理運営費	1,356 円		1,402 円		1,381 円		1,116 円		1,358 円	
m ² 当たり管理運営費	21,412 円		21,929 円		22,384 円		20,508 円		24,134 円	
一般財源負担率	96 %		96 %		99 %		99 %		99 %	

(3) 粕川支所

所在地	粕川町西田面216番地1		地区	15粕川		複合区分	単独			
建築年度	1978	年	延床面積	2,778.31 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	3	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
運営形態	直営		()							
関係法令	前橋市支所及び出張所設置条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
来庁者数	18,219 人		16,758 人		16,783 人		16,953 人		17,976 人	
管理運営費	1,362 万円		1,367 万円		1,431 万円		1,847 万円		1,488 万円	
一人当たり管理運営費	748 円		816 円		852 円		1,090 円		828 円	
m ² 当たり管理運営費	4,902 円		4,920 円		5,149 円		6,649 円		5,357 円	
一般財源負担率	97 %		89 %		89 %		91 %		98 %	

(4) 富士見支所

所在地	富士見町田島240番地		地区	16富士見	複合区分	単独				
建築年度	2007	年	延床面積	1,326.04	m ²	主構造	S造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 (直営)									
関係法令	前橋市支所及び出張所設置条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
来庁者数	25,747 人		24,547 人		24,721 人		25,684 人		24,538 人	
管理運営費	2,119 万円		2,084 万円		1,942 万円		1,918 万円		1,796 万円	
一人当たり管理運営費	823 円		849 円		786 円		747 円		732 円	
m ² 当たり管理運営費	15,981 円		15,713 円		14,648 円		14,462 円		13,543 円	
一般財源負担率	99 %		99 %		99 %		99 %		99 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
大胡支所	1980年	鉄筋コンクリート造	65年	2045年
宮城支所	2009年	鉄筋コンクリート造	65年	2074年
粕川支所	1978年	鉄筋コンクリート造	65年	2043年
富士見支所	2007年	鉄骨造	65年	2072年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 昭和53年に建築された粕川支所は、築46年が経過し老朽化が進んでおり、特に給排水設備等は経年による管の腐食が著しい状況であるため、令和元年度に改修工事（約4,900万円）を行いました。また、昭和55年に建築された大胡支所も同様に、老朽化した設備等に不具合が生じていることから、令和4年度に給排水設備改修工事（約6,400万円）、受変電設備改修工事（約2,000万円）を行い、その他の設備についても計画的に改修を行っています。なお、大胡、粕川支所は、平成25年度に耐震補強工事を実施しています。
- (2) 各支所への来庁者数は、各地区の人口に比例して、富士見支所が最も多く、次いで大胡支所、粕川支所、宮城支所の順になっています。
- (3) 大胡支所では、公民館の機能移転や業務見直し等により空スペースが生じたため、3階に地域寺子屋教室、1階に農政課有害鳥獣対策係、農村整備課改良第二係及び赤城森林事務所を加え、4課8係の事務室として使用しています。また、粕川支所では、空きスペースに不登校児童生徒の教育支援教室を設置したほか、農業協同組合の支所として有償で賃貸しています。
- (4) 将来的に老朽化等により建替が必要な状態となった場合には、規模の適正化

や複合化を検討する必要がありますが、支所は災害時に現地災害対策本部の役割を担うなど、地区の重要施設となっており、施設機能を維持する必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
大胡支所	60	80	60	60	100	100	60	74.0
宮城支所	100	80	80	90	80	80	50	78.5
粕川支所	60	50	80	60	60	50	30	58.4
富士見支所	100	80	80	90	80	80	80	82.4

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/m ²)	更新単価 (円/m ²)
大胡 支所	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800
宮城 支所	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
粕川 支所	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
富士見 支所	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
	外壁	ALCハコ	35年	11,475	15,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	鉄骨造	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
大胡 支所	躯体	305,237	0	406,983	0
	屋根防水	0	0	52,927	0
	外壁	40,301	0	53,735	0
	外部建具	56,158	0	74,877	0
	給排水等設備	0	0	40,228	0
	受変電設備	0	0	44,633	0
	空気調和設備	133,899	0	312,431	0
小計		535,595	0	985,814	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
宮城支所	躯体	0	0	79,220	0
	屋根防水	0	7,716	0	0
	外壁	10,174	10,174	0	10,174
	外部建具	0	0	14,575	0
	給排水等設備	0	7,830	0	0
	受変電設備	0	8,687	0	0
	空気調和設備	0	29,150	0	0
小計		10,174	63,557	93,795	10,174
粕川支所	躯体	185,038	0	246,717	0
	屋根防水	11,348	11,348	15,130	0
	外壁	23,764	23,764	31,685	0
	外部建具	34,043	0	45,391	0
	給排水等設備	18,290	0	24,386	0
	受変電設備	20,293	0	27,057	0
	空気調和設備	68,087	0	90,783	0
小計		360,863	35,112	481,149	0
富士見支所	躯体	0	0	123,247	0
	屋根防水	0	12,005	0	0
	外壁	0	0	13,605	0
	外部建具	0	0	22,675	0
	給排水等設備	0	12,182	0	0
	受変電設備	0	13,516	0	0
	空気調和設備	0	54,065	0	0
小計		0	91,768	159,527	0
合計		906,632	190,437	1,720,285	10,174

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

3 消防施設

1 設置目的

火災を予防・警戒・鎮圧し、国民の生命・身体・財産を火災から保護するとともに、水災・地震等の災害を防除し、及び被害を軽減し、社会公共の福祉増進を目的として設置しています。

2 関係法令

消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 火災予防、火災調査、災害の警戒・防御、救急・救助活動及び地震・風水害等への対応
- (2) 水利の保全及び地水利把握、警防計画の策定
- (3) 各種訓練及び講習会・研修等の実施
- (4) 消防団の運営



『写真：消防庁舎』

4 個別施設の状況

(1) 消防庁舎（中央消防署）

所在地	朝日町四丁目22番2号		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1999	年	延床面積	8,257.03 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上	5	階	地下	1	階	建物保有状況 所有 土地保有状況 一部所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	3,237 件		3,720 件		3,225 件		3,266 件		3,769 件	
管理運営費	105,838 万円		106,577 万円		104,446 万円		104,660 万円		106,179 万円	
一件当たり管理運営費	326,963 円		286,498 円		323,863 円		320,452 円		281,716 円	
m ² 当たり管理運営費	128,179 円		129,075 円		126,493 円		126,752 円		128,592 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(2) 中央消防署千代田分署

所在地	千代田町一丁目1番21号		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1999	年	延床面積	569.07 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況 所有 土地保有状況 所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	2,490 件		2,471 件		2,357 件		2,384 件		2,662 件	
管理運営費	16,626 万円		16,577 万円		16,605 万円		16,588 万円		16,677 万円	
一件当たり管理運営費	66,770 円		67,084 円		70,451 円		69,580 円		62,647 円	
m ² 当たり管理運営費	292,155 円		291,291 円		291,797 円		291,490 円		293,053 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(3) 中央消防署赤坂分署

所在地	上泉町1425番地2		地区	05桂萱		複合区分	単独			
建築年度	1973	年	延床面積	337.30 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況 所有 土地保有状況 所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,288 件		1,270 件		1,102 件		1,254 件		1,516 件	
管理運営費	13,512 万円		13,494 万円		13,503 万円		13,632 万円		13,576 万円	
一件当たり管理運営費	104,903 円		106,252 円		122,528 円		108,706 円		89,549 円	
m ² 当たり管理運営費	400,578 円		400,061 円		400,315 円		404,144 円		402,478 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(4) 東消防署

所在地	樋越町62番地1		地区	13大胡		複合区分	単独			
建築年度	2016	年	延床面積	2,393.59 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上 2 階	地下 0 階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,024 件		1,048 件		875 件		984 件		1,107 件	
管理運営費	34,170 万円		34,151 万円		34,155 万円		34,198 万円		34,463 万円	
一件当たり管理運営費	333,687 円		325,864 円		390,343 円		347,544 円		311,319 円	
m ² 当たり管理運営費	142,754 円		142,675 円		142,693 円		142,875 円		143,981 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(5) 東消防署宮城分署

所在地	馬場町896番地		地区	14宮城		複合区分	単独			
建築年度	2006	年	延床面積	560.82 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上 1 階	地下 0 階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	497 件		576 件		526 件		584 件		652 件	
管理運営費	9,138 万円		9,204 万円		9,214 万円		9,161 万円		9,290 万円	
一件当たり管理運営費	183,857 円		159,785 円		175,165 円		156,864 円		142,487 円	
m ² 当たり管理運営費	162,935 円		164,110 円		164,289 円		163,347 円		165,652 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(6) 西消防署

所在地	大渡町二丁目3番地5		地区	07元総社		複合区分	単独			
建築年度	2012	年	延床面積	2,198.67 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上 3 階	地下 0 階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有			
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,668 件		1,663 件		1,601 件		1,661 件		1,926 件	
管理運営費	34,774 万円		34,725 万円		34,966 万円		34,309 万円		34,666 万円	
一件当たり管理運営費	208,476 円		208,806 円		218,399 円		206,557 円		179,987 円	
m ² 当たり管理運営費	158,158 円		157,934 円		159,031 円		156,045 円		157,666 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(7) 西消防署利根分署

所在地	小相木町392番地1		地区	06東		複合区分	単独			
建築年度	2020	年	延床面積	681.00		m ²	主構造	S造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,686		1,726		1,451		1,572		1,773	
管理運営費	13,547		13,534		14,130		13,544		13,635	
一件当たり管理運営費	80,353		78,412		97,380		86,161		76,903	
m ² 当たり管理運営費	198,935		198,736		207,486		198,891		200,219	
一般財源負担率	100		100		100		100		100	

(8) 南消防署

所在地	西善町766番地2		地区	02上川淵		複合区分	単独			
建築年度	1985	年	延床面積	818.32		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,511		1,558		1,349		1,429		1,639	
管理運営費	24,350		25,096		25,147		25,173		25,282	
一件当たり管理運営費	161,152		161,078		186,411		176,159		154,254	
m ² 当たり管理運営費	297,561		306,677		307,299		307,620		308,953	
一般財源負担率	100		100		100		100		100	

(9) 南消防署城南分署

所在地	二之宮町1150番地3		地区	12城南		複合区分	単独			
建築年度	2018	年	延床面積	696.60		m ²	主構造	S造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	873		830		655		751		908	
管理運営費	13,964		13,554		13,559		13,542		13,654	
一件当たり管理運営費	159,960		163,307		207,012		180,318		150,373	
m ² 当たり管理運営費	200,466		194,581		194,650		194,400		196,007	
一般財源負担率	100		100		100		100		100	

(10) 北消防署

所在地	上細井町1794番地1		地区	09南橋	複合区分	単独				
建築年度	1982	年	延床面積	1,733.01	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	2,097		2,070		1,870		2,049		2,052	
管理運営費	34,140		34,121		33,885		34,163		35,107	
一件当たり管理運営費	162,804		164,836		181,205		166,730		171,088	
m ² 当たり管理運営費	196,999		196,890		195,529		197,131		202,580	
一般財源負担率	100		100		100		100		100	

(11) 北消防署白川分署

所在地	富士見町小沢191番地1		地区	16富士見	複合区分	単独				
建築年度	1985	年	延床面積	543.68	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	消防法、消防組織法、前橋市消防本部等の設置等に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
出動件数(火災・救急)	1,009		970		792		883		1,039	
管理運営費	13,556		13,571		13,549		13,566		13,807	
一件当たり管理運営費	134,354		139,905		171,073		153,633		132,891	
m ² 当たり管理運営費	249,343		249,609		249,209		249,518		253,961	
一般財源負担率	100		100		100		100		100	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
消防庁舎(中央消防署)	消防庁舎1	1999年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2064年
	消防庁舎2	1999年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2064年
	訓練塔1	1999年	鉄筋コンクリート造	65年	2064年
	訓練塔2	1999年	鉄筋コンクリート造	65年	2064年
中央消防署千代田分署	中央消防署千代田分署	1999年	鉄骨造	65年	2064年
中央消防署赤坂分署	中央消防署赤坂分署	1973年	鉄筋コンクリート造	65年	2038年
東消防署	東消防署	2016年	鉄筋コンクリート造	65年	2081年
	訓練塔	2018年	鉄筋コンクリート造	65年	2083年
	訓練塔	2018年	鉄筋コンクリート造	65年	2083年
東消防署宮城分署	東消防署宮城分署	2006年	鉄骨造	65年	2071年
西消防署	消防署	2012年	鉄筋コンクリート造	65年	2077年
	訓練塔	2012年	鉄筋コンクリート造	65年	2077年
	水防備蓄倉庫	2012年	鉄筋コンクリート造	65年	2077年
西消防署利根分署	西消防署利根分署	2020年	鉄骨造	65年	2085年
南消防署	南消防署	1986年	鉄筋コンクリート造	65年	2051年
南消防署城南分署	南消防署城南分署	2018年	鉄骨造	65年	2083年
北消防署	消防署	1983年	鉄筋コンクリート造	65年	2048年
	訓練塔	1983年	鉄筋コンクリート造	65年	2048年
北消防署白川分署	北消防署白川分署	1985年	鉄筋コンクリート造	65年	2050年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 消防施設は、市民の生命財産を守るため不可欠な施設であり、計画的に耐震補強や改修等を進める必要があるため、平成30年度に城南分署、令和2年度に利根分署の建替えを行い、令和5年度から赤坂分署の建替えを実施しています。今後も北消防署、南消防署、白川分署などの老朽化が著しい施設について、計画的な改修に取り組みます。なお、施設を改修する際は、仮眠室の個室化及び女性に対する環境づくりを整備していく必要があります。
- (2) 消防活動の要となる消防庁舎（消防局）については、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付け計画的に施設保全を進めています。

令和5年度は外壁等の改修工事と、設備の老朽化に伴う空調設備の全面改修工事を実施しました。

- (3) 消防庁舎内に設置されていた防災センターは、設置から20年近くを経過し、設備の老朽化による維持管理経費の課題から、平成29年度末に廃止しました。
- (4) 64棟ある消防団の車庫詰所等については、一部の敷地が借用地であるとともに、維持管理費の負担も大きいことから計画的な整備が必要です。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水設 備等	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
消防庁舎(中央消防署)	消防庁舎1	80	50	80	80	40	70	100	70.7
	消防庁舎2	80	60	80	80	40	70	100	72.5
	訓練塔1	85	60	80	80	60	70	-	72.0
	訓練塔2	85	60	80	75	60	70	-	78.3
中央消防署千代田分署	消防署分署	85	60	80	75	60	-	90	74.5
中央消防署赤坂分署	消防署分署	62.5	55	70	55	45	-	70	61.0
東消防署	消防署	100	100	100	100	90	90	90	96.1
	訓練塔1	100	100	100	100	-	-	-	100
	訓練塔2	100	100	100	100	-	-	-	100
東消防署宮城分署	消防署分署	100	75	90	85	80	-	80	84.5
西消防署	消防署	100	90	40	90	80	90	60	72.1
	訓練塔	90	85	90	90	-	-	-	88.6
	水防備蓄倉庫	95	90	60	90	-	-	-	79.0
西消防署利根分署	消防署分署	100	100	100	100	100	-	100	100
南消防署	消防署	75	100	100	60	60	-	50	80.0
南消防署城南分署	消防署分署	100	100	100	100	90	-	90	97.0
北消防署	消防署	80	70	100	70	80	80	40	77.6
	訓練塔	65	65	65	50	-	-	-	63.1
北消防署白川分署	消防署分署	75	60	95	58.5	35	-	60	68.1

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)	
消防庁舎 (中央消防署)	消防庁舎 Ⅰ	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400	
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700	
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	
	消防庁舎 Ⅱ	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400	
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700	
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	
	訓練塔 Ⅰ	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400	
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700	
		訓練塔 Ⅱ	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
			屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
			外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
			外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
			給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
中央消防署千代田分署	消防署分署	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500	
		外壁	ALCパネル	35年	11,475	15,300	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700	
		空気調和設備	個別管理方式、ガス	25年	38,250	51,000	

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)	
中央消防 署赤坂分 署	消防署分署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	シート防水	20年	9,825	13,100	
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	
東消防署	消防署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	シート防水	30年	6,375	8,500	
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	30年	10,275	13,700	
		受変電設備	受変電設備	25年	11,400	15,200	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	
	訓練塔 ¹	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	シート防水	30年	6,375	8,500	
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		訓練塔 ²	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
			屋根・防水	シート防水	30年	6,375	8,500
			外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
外部建具	アルミ製建具		35年	19,125	25,500		
東消防署 宮城分署	消防署分署	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500	
		外壁	アルミパネル	35年	22,350	29,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	
西消防署	消防署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600	
		屋根・防水	アスファルト防水	30年	6,375	8,500	
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800	
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500	
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700	
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200	
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000	

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
西消防署	訓練塔	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	アスファルト防水	30年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	水防備蓄倉庫	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	アスファルト防水	30年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
西消防署 利根分署	消防署分署	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	アルミパネル	35年	22,350	29,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
南消防署	消防署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
南消防署 城南分署	消防署分署	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	アルミパネル	35年	22,350	29,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水設備等	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
北消防署	消防署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
北消防署	訓練塔	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
北消防署 白川分署	消防署分署	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
消防庁舎 (中央消防署)	躯体	0	831,748	0	0
	屋根防水	56,409	0	0	0
	外壁	0	109,664	5,502	0
	外部建具	0	153,026	0	0
	給排水等設備	82,214	0	82,214	0
	受変電設備	91,214	0	0	0
	空気調和設備	0	0	290,288	0
小計		229,837	1,094,438	378,004	0
中央消防署 千代田分署	躯体	0	59,155	0	0
	屋根防水	3,628	3,628	0	0
	外壁	0	6,530	0	0
	外部建具	0	10,883	0	0
	給排水等設備	5,847	0	5,847	0
	空気調和設備	0	0	21,767	0
小計		9,475	80,196	27,614	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
中央消防署 赤坂分署	躯体	63,201	84,268	0	0
	屋根防水	5,974	10,951	0	2,987
	外壁	8,116	14,880	0	4,058
	外部建具	11,628	15,504	0	0
	給排水等設備	6,246	8,328	0	0
	空気調和設備	0	27,132	0	0
小計		95,165	161,063	0	7,045
東消防署	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	13,614	0	0
	外壁	0	28,511	28,511	0
	外部建具	0	0	0	40,845
	給排水等設備	0	0	17,909	0
	受変電設備	0	0	19,870	0
	空気調和設備	0	0	66,670	0
小計		0	42,125	132,960	40,845
東消防署 宮城分署	躯体	0	0	57,370	0
	屋根防水	3,518	0	3,518	0
	外壁	0	0	12,335	0
	外部建具	0	0	10,555	0
	給排水等設備	0	5,671	0	0
	空気調和設備	0	21,110	0	0
小計		3,518	26,781	83,778	0
西消防署	躯体	0	0	0	228,551
	屋根防水	0	14,015	0	14,015
	外壁	29,351	0	29,351	0
	外部建具	0	0	42,049	0
	給排水等設備	0	17,139	0	0
	受変電設備	0	0	19,016	0
	空気調和設備	0	63,804	0	0
小計		29,351	94,958	90,416	242,566

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
西消防署 利根分署	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	6,490	0
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	0	0	0	0
	給排水等設備	0	0	6,586	0
	空気調和設備	0	0	24,518	0
小計		0	0	37,594	0
南消防署	躯体	67,184	0	0	89,579
	屋根防水	0	4,120	0	5,493
	外壁	0	0	0	11,827
	外部建具	12,361	0	0	16,481
	給排水等設備	6,641	0	6,641	8,854
	空気調和設備	24,722	0	24,722	32,962
小計		110,908	4,120	31,363	165,196
南消防署 城南分署	躯体	0	0	0	0
	屋根防水	0	0	6,490	0
	外壁	0	0	0	14,326
	外部建具	0	0	0	12,259
	給排水等設備	0	0	6,586	0
	空気調和設備	0	0	24,518	0
小計		0	0	37,594	26,585
北消防署	躯体	175,187	0	233,583	0
	屋根防水	11,275	0	23,264	0
	外壁	5,261	22,498	29,997	0
	外部建具	32,231	0	42,974	0
	給排水等設備	0	13,267	17,689	0
	受変電設備	0	0	34,344	0
	空気調和設備	49,387	0	115,236	0
小計		273,341	35,765	497,087	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
北消防署 白川分署	躯体	40,505	0	54,006	0
	屋根防水	2,747	0	6,409	0
	外壁	0	5,201	12,136	0
	外部建具	7,452	0	9,936	0
	給排水等設備	4,004	0	9,342	0
	空気調和設備	14,904	0	34,776	0
小計		69,612	5,201	126,605	0
合計		821,207	1,544,647	1,443,015	482,237

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

5 その他庁舎

1 設置目的

本市の文化財保護行政事務を行うとともに、埋蔵文化財の調査、研究、収蔵、利活用のための施設として設置しています。

2 関係法令

特になし

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 文化財保護行政事務の執行
- (2) 埋蔵文化財の調査作業、出土遺物整理管理作業
- (3) 出土文化財の収集、保存、維持管理



『写真：文化財保護課庁舎』

4 個別施設の状況

(1) 文化財保護課庁舎

所在地	総社町三丁目11番地4		地区	08総社		複合区分	単独			
建築年度	1989	年	延床面積	1,225.20		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	直営 ()									
関係法令										
特記事項	平成25年度移転し、平成26年4月供用開始									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	— 人		— 人		— 人		— 人		— 人	
管理運営費	690 万円		698 万円		684 万円		588 万円		660 万円	
一人当たり管理運営費	— 円		— 円		— 円		— 円		— 円	
m ² 当たり管理運営費	5,629 円		5,694 円		5,579 円		4,798 円		5,389 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		98 %	

(2) 鳥羽文化財収蔵庫

所在地	鳥羽町190番地		地区	07元総社		複合区分	単独			
建築年度	1968	年	延床面積	2,609.28		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	直営 ()									
関係法令										
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
利用者数	— 人		— 人		— 人		— 人		— 人	
管理運営費	39 万円		47 万円		47 万円		49 万円		129 万円	
一人当たり管理運営費	— 円		— 円		— 円		— 円		— 円	
m ² 当たり管理運営費	148 円		181 円		180 円		188 円		493 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
文化財保護課庁舎	1989年	鉄筋コンクリート造	65年	2054年
鳥羽文化財収蔵庫	1968年	鉄筋コンクリート造	65年	2033年

6 施設の方向性（現状と課題）

- 文化財保護課庁舎は、旧前橋生糸検査所を改修し、平成26年4月から事務所、文化財資料の展示場として利用しています。建物は建築後30年以上が経過し、屋根の劣化により雨漏りしている箇所があります。また、敷地が狭く来客用駐車場も不足しています。
- 鳥羽文化財収蔵庫は、群馬県との交換により取得した旧群馬県工業試験場を改

修して平成27年4月から活用しています。年々発掘調査等による出土文化財の収蔵量が増加しているため、収蔵スペースが不足しており、また、老朽化及び耐震性等の問題もあります。

(3) 両施設とも収蔵品があり現地での建替えは困難なことから、移転先の確保が課題となっています。また、移転の際には大きな収蔵スペースが必要なため、市内に点在する文化財施設との統廃合を含めた施設のあり方について、今後検討していく必要があります。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
文化財保護課庁舎	70	40	60	56.5	60	-	60	56.7
鳥羽文化財収蔵庫	50	90	60	50	-	-	-	65.2

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
文化財 保護課 庁舎	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
鳥羽 文化財 収蔵庫	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	10,125	13,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	12,150	16,200
	外部建具	スチール製建具	30年	19,125	25,500

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
文化財 保護課 庁舎	躯体	127,359	0	0	169,812
	屋根防水	10,934	0	10,934	14,579
	外壁	16,816	0	0	22,421
	外部建具	23,432	0	0	31,242
	給排水等設備	12,589	0	12,589	16,785
	空気調和設備	46,864	0	46,864	62,485
小計		237,994	0	70,387	317,324
鳥羽 文化財 収蔵庫	躯体	132,983	0	183,124	0
	屋根防水	11,417	0	10,353	0
	外壁	14,583	4,079	13,223	0
	外部建具	9,402	7,052	8,526	0
小計		168,385	11,131	215,226	0
合計		406,379	11,131	285,613	317,324

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

XI 供給処理施設

1 清掃施設

1 設置目的

一般廃棄物の処理及び処分を行い、全ての市民に快適な生活環境を創出するとともに、市民の自主的な環境学習活動の場とすることを目的として設置しています。

2 関係法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) 一般廃棄物の可燃ごみの焼却
- (2) 一般廃棄物の不燃ごみ、資源ごみ（ガラス瓶・ペットボトル・空き缶）、プラスチック、危険ごみ、有害ごみ、粗大ごみの処理
- (3) 一般廃棄物の最終処分
- (4) 環境学習活動の場及び情報の提供



『写真：六供清掃工場』

4 個別施設の状況

(1) 六供清掃工場

所在地	六供町1536番地		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1991	年	延床面積	17,293.58 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上 6	階	地下 2	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	一部委託		(委託内容:施設運転管理)							
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	69,345 t		77,732 t		88,749 t		89,239 t		88,315 t	
管理運営費	74,408 万円		69,841 万円		72,450 万円		70,241 万円		70,781 万円	
一t当たり管理運営費	10,730 円		8,985 円		8,163 円		7,871 円		8,015 円	
m ² 当たり管理運営費	43,026 円		40,385 円		41,894 円		40,617 円		40,929 円	
一般財源負担率	47 %		36 %		41 %		37 %		34 %	

(2) 荻窪清掃工場

所在地	荻窪町677番地		地区	05桂萱		複合区分	単独			
建築年度	1991	年	延床面積	4,812.36 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上 3	階	地下 1	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	一部委託		(委託内容:プラ容器+ビンの選別処理作業)							
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	8,525 t		8,659 t		9,695 t		8,874 t		8,874 t	
管理運営費	24,163 万円		24,313 万円		31,558 万円		28,989 万円		30,733 万円	
一t当たり管理運営費	28,345 円		28,079 円		32,551 円		32,666 円		34,634 円	
m ² 当たり管理運営費	50,210 円		50,522 円		65,578 円		60,238 円		63,863 円	
一般財源負担率	96 %		97 %		97 %		97 %		97 %	

(3) 富士見クリーンステーション

所在地	富士見町石井1873番地2		地区	16富士見		複合区分	単独			
建築年度	1997	年	延床面積	2,871.37 m ²		主構造	S造			
階数(最大)	地上 2	階	地下 0	階	建物保有状況	所有		土地保有状況	所有	
運営形態	一部委託		(委託内容:施設運転管理)							
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	1,320 t		1,315 t		2,318 t		1,209 t		1,211 t	
管理運営費	11,584 万円		11,317 万円		11,716 万円		11,769 万円		11,786 万円	
一t当たり管理運営費	87,751 円		86,061 円		50,545 円		97,377 円		97,358 円	
m ² 当たり管理運営費	40,343 円		39,413 円		40,804 円		40,986 円		41,045 円	
一般財源負担率	46 %		57 %		66 %		39 %		17 %	

(4) 第3水処理施設

所在地	荻窪町336番地1		地区	05桂萱	複合区分	単独				
建築年度	1992	年	延床面積	200.27	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (委託内容: 施設運転管理)									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	87,484 t		121,245 t		116,641 t		97,110 t		86,046 t	
管理運営費	2,406 万円		2,193 万円		2,748 万円		2,496 万円		3,402 万円	
一t当たり管理運営費	275 円		181 円		236 円		257 円		395 円	
m ² 当たり管理運営費	120,127 円		109,501 円		137,230 円		124,651 円		169,870 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(5) 第4水処理施設

所在地	荻窪町632番地9		地区	05桂萱	複合区分	単独				
建築年度	2003	年	延床面積	1,611.05	m ²	主構造	S造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (委託内容: 施設運転管理)									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	25,729 t		27,997 t		35,769 t		33,235 t		24,454 t	
管理運営費	6,496 万円		6,779 万円		7,328 万円		7,174 万円		8,296 万円	
一t当たり管理運営費	2,525 円		2,421 円		2,049 円		2,159 円		3,393 円	
m ² 当たり管理運営費	40,323 円		42,079 円		45,488 円		44,529 円		51,496 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
六供清掃工場	管理棟	1991年	鉄筋コンクリート造	65年	2056年
	清掃工場	1991年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2056年
荻窪清掃工場	管理棟	1991年	鉄骨造	65年	2056年
	清掃工場	1991年	鉄筋コンクリート造	65年	2056年
富士見クリーンステーション	富士見クリーンステーション	1997年	鉄骨造	65年	2062年
第3水処理施設	第3水処理施設	1992年	鉄筋コンクリート造	65年	2057年
第4水処理施設	第4水処理施設	2003年	鉄骨造	65年	2068年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 可燃ごみ焼却施設の六供清掃工場は建築後30年以上が経過しています。平成28年度から平成31年度にかけて延命化工事を実施しました。延命化工事により処理機能が回復したことから、市内に3施設あった可燃工場を六供清掃工場に統合し、亀泉清掃工場及び大胡クリーンセンターを閉場しました。
- (2) 不燃・資源ごみ処理施設について、荻窪清掃工場は建築後30年以上が、富士見クリーンステーションは建築後25年以上が経過しており、老朽化が進んでいます。
- (3) 可燃ごみ処理施設及び不燃・資源ごみ処理施設共に施設の安定稼働を維持しながら、新たな処理施設を建設するには、用地選定、基本計画の策定、環境アセスメント及び建設工事等に多くの時間を要することから、早急に次期施設建設について検討を開始する必要があります。
- (4) 六供、荻窪、富士見の各清掃工場では、効率的かつ効果的に業務を行うために、業務の一部を民間に委託しています。
- (5) 荻窪（第3・第4）、富士見の水処理施設は、最終処分場が安定化するまで引続き適切な維持管理を続けます。なお、現在の最終処分場の埋立てを、前橋市最終処分場は令和16年頃まで、富士見最終処分場は令和11年頃までと見込んでおり、新最終処分場の建設については、令和16年度の供用開始に向けて計画的に、環境調査や設計業務を進めています。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水等 設備	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
六供清掃工場	管理棟	90	100	100	66.5	60	100	90	90.0
	清掃工場	90	100	100	63.5	60	100	90	89.8
荻窪清掃工場	管理棟	90	60	100	63.5	60	100	60	78.7
	清掃工場	90	60	100	46.5	60	100	60	77.3
富士見クリーンステーション	富士見クリーンステーション	90	55	80	70	50	100	40	69.0
第3水処理施設	第3水処理施設	90	70	80	80	60	100	60	76.4
第4水処理施設	第4水処理施設	100	60	80	76.5	70	70	70	73.8

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
六供清掃工場	管理棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800
	清掃工場	躯体	鉄骨鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
荻窪清掃工場	管理棟	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800
	清掃工場	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800
富士見クリーンステーション	富士見クリーンステーション	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、電力	25年	45,600	60,800
第3水処理施設	第3水処理施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
第4 水処理 施設	第4 水処理 施設	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
六供 清掃 工場	躯体	0	1,714,191	0	0
	屋根防水	0	105,127	0	0
	外壁	0	0	0	0
	外部建具	315,381	0	0	0
	給排水等設備	169,440	0	169,440	0
	受変電設備	0	0	187,991	0
	空気調和設備	0	0	751,968	0
小計		484,821	1,819,318	1,109,399	0
荻窪 清掃 工場	躯体	0	457,356	0	0
	屋根防水	28,048	28,048	0	0
	外壁	0	58,736	58,736	0
	外部建具	84,145	0	0	0
	給排水等設備	45,207	0	45,207	0
	受変電設備	0	0	50,157	0
	空気調和設備	200,630	0	200,630	0
小計		358,030	544,140	354,730	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
富士見 クリーン ステーション	躯体	0	275,067	0	0
	屋根防水	26,792	0	0	0
	外壁	35,326	35,326	35,326	0
	外部建具	0	50,607	0	0
	給排水等設備	27,189	0	27,189	0
	受変電設備	0	0	30,166	0
	空気調和設備	120,664	0	120,664	0
小計		209,971	361,000	213,345	0
第3 水処理 施設	躯体	0	12,287	0	0
	屋根防水	1,196	0	0	1,196
	外壁	1,577	1,577	1,577	0
	外部建具	2,261	0	0	0
	給排水等設備	1,214	0	1,214	0
	受変電設備	0	0	1,347	0
	空気調和設備	4,521	0	4,521	0
小計		10,769	13,864	8,659	1,196
第4 水処理 施設	躯体	0	0	167,468	0
	屋根防水	0	14,378	0	0
	外壁	21,507	21,507	21,507	0
	外部建具	0	30,811	0	0
	給排水等設備	16,553	0	0	16,553
	受変電設備	0	18,365	0	0
	空気調和設備	61,622	0	0	61,622
小計		99,682	85,061	188,975	78,175
合計		1,163,273	2,823,383	1,875,108	79,372

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

2 污水处理施設

① 力丸工業団地污水处理施設

1 設置目的

旧前橋工業団地造成組合が力丸工業団地を造成した際に建設した污水处理施設であり、同工業団地から排出されるし尿及び雑排水の污水处理を行うことを目的に設置しています。

2 関係法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

3 主な事業内容・業務内容

力丸工業団地区域から排出されるし尿及び雑排水の污水处理



『写真：力丸工業団地污水处理施設』

4 個別施設の状況

(1) 力丸工業団地汚水処理施設

所在地	力丸町486番地1		地区	03下川淵		複合区分	単独			
建築年度	1974	年	延床面積	660.00 m ²		主構造	SRC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	直営 (維持管理については覚書により力丸工業団地連絡協議会が実施)									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	42,889 t		41,399 t		41,668 t		40,740 t		42,920 t	
管理運営費	150 万円		149 万円		149 万円		266 万円		149 万円	
一t当たり管理運営費	35 円		36 円		36 円		65 円		35 円	
m ² 当たり管理運営費	2,279 円		2,258 円		2,258 円		4,034 円		2,258 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
力丸工業団地汚水処理施設	1974年	鉄骨鉄筋コンクリート造	65年	2039年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 力丸工業団地汚水処理施設は、団地内企業の生活雑排水の処理を行う施設であり、施設の管理運営は力丸工業団地連絡協議会が行っています。
- (2) 汚水処理施設の使用管理については、力丸工業団地連絡協議会との覚書により、土地及び処理施設の維持管理等は力丸工業団地連絡協議会の負担とされています。当該年度の決算額に不足を生じた場合は、協議会負担額の1/3以内の額に対し、予算額を限度として助成することとされています（平成10年度以降は助成実績なし）。
- (3) 施設は、建築後50年が経過しており、老朽化も著しく、平成29年度は電気設備等の改修を実施したものの、大規模改修や更新の検討が必要なことから、外部委託調査を実施しました。
- (4) 委託調査結果を踏まえ検討した結果、群馬県流域下水道に接続し、公共下水道により汚水を処理する方針で群馬県と協議を進めています。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
力丸工業団地汚水処理施設	40	40	50	50	40	100	-	53.0

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
力丸 工業 団地 汚水 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	アスファルト防水押さえコンクリート	30年	7,050	9,400
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
力丸 工業 団地 汚水 処理 施設	躯体	68,607	91,476	0	0
	屋根防水	0	10,857	0	0
	外壁	8,811	20,559	0	8,811
	外部建具	12,623	16,830	0	0
	給排水等設備	6,782	9,042	0	0
	受変電設備	0	10,032	0	0
合計		96,823	158,796	0	8,811

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

3 し尿・生活雑排水処理施設

1 設置目的

し尿の収集運搬、し尿及び生活雑排水の処理等、市民生活に必要不可欠な業務を行うため設置しています。

2 関係法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市地域し尿処理施設の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

- (1) し尿の収集運搬、し尿・汚泥の適正処理・清掃業務
- (2) 住宅団地内の生活排水の適正処理



『写真：六供し尿処理施設（し尿処理施設）』

4 個別施設の状況

(1) 六供し尿処理施設（汚泥処理施設）

所在地	六供町1155番地		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1987	年	延床面積	2,200.39 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	1	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	一部委託 ()									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	27,215 kl		31,608 kl		31,978 kl		31,496 kl		30,282 kl	
管理運営費	6,189 万円		8,066 万円		5,648 万円		5,820 万円		7,170 万円	
一kl当たり管理運営費	2,274 円		2,552 円		1,766 円		1,848 円		2,368 円	
m ² 当たり管理運営費	28,128 円		36,657 円		25,667 円		26,450 円		32,584 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(2) 六供し尿処理施設（し尿処理施設）

所在地	六供町1155番地		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1997	年	延床面積	1,295.21 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	一部委託 ()									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	5,640 kl		5,203 kl		3,756 kl		4,015 kl		4,083 kl	
管理運営費	4,737 万円		5,741 万円		4,932 万円		4,834 万円		5,791 万円	
一kl当たり管理運営費	8,400 円		11,034 円		13,132 円		12,040 円		14,182 円	
m ² 当たり管理運営費	36,577 円		44,326 円		38,082 円		37,322 円		44,709 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

(3) 大胡衛生センター

所在地	河原浜町472番地		地区	13大胡		複合区分	単独			
建築年度	1988	年	延床面積	646.98 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	1	階	建物保有状況	所有		
							土地保有状況	所有		
運営形態	()									
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、前橋市地域し尿処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項	閉鎖施設(平成24年3月)、ただし、し尿の一時貯留場所として使用中									
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	-		-		-		-		-	
管理運営費	109 万円		94 万円		98 万円		109 万円		104 万円	
一kl当たり管理運営費	-		-		-		-		-	
m ² 当たり管理運営費	1,691 円		1,449 円		1,510 円		1,690 円		1,602 円	
一般財源負担率	100 %		100 %		100 %		100 %		100 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
六供し尿処理施設(汚泥処理施設)	1987年	鉄筋コンクリート造	65年	2052年
六供し尿処理施設(し尿処理施設)	1997年	鉄筋コンクリート造	65年	2062年
大胡衛生センター	1988年	鉄筋コンクリート造	65年	2053年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 六供し尿処理施設は、合併・単独浄化槽汚泥やくみ取りし尿の処理施設として稼働していますが、今後は、令和元年度に策定した前橋水質浄化センター更新事業基本構想に基づき、本施設を廃止し、水質浄化センターとの共同化を図っていく方針です。
- (2) 大胡衛生センターは、現在し尿処理施設としての稼働を停止しており、し尿浄化槽汚泥の一時貯留場として使用しています。処理施設を六供し尿処理施設に統合したことで処理費用を削減しました。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根防水	外壁	外部建具	給排水等設備	受変電設備	空気調和設備	総合
六供し尿処理施設(汚泥処理施設)	67.5	100	60	45	60	50	60	65.3
六供し尿処理施設(し尿処理施設)	85	100	90	70	60	60	60	78.1
大胡衛生センター	80	65	90	66.5	80	50	40	69.8

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
六供し 尿処理 施設 (汚泥 処理施 設)	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	塗膜防水	15年	7,875	10,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
六供し 尿処理 施設 (し尿 処理施 設)	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
大胡 衛生セ ンター	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
六供 し尿 処理 施設	躯体	228,731	134,637	0	304,974
	屋根防水	0	25,585	17,328	23,104
	外壁	46,666	29,375	46,666	39,166
	外部建具	42,082	24,770	0	56,109
	給排水等設備	35,917	0	35,917	30,145
	受変電設備	39,849	0	25,084	33,445
	空気調和設備	133,705	0	133,705	112,219
小計		526,950	214,367	258,700	599,162
大胡 衛生 センター	躯体	67,253	0	0	89,671
	屋根防水	6,551	0	6,551	8,734
	外壁	8,637	8,637	8,637	11,516
	外部建具	12,373	0	0	16,497
	給排水等設備	0	6,647	0	8,863
	受変電設備	7,376	0	7,376	9,834
	空気調和設備	24,746	0	24,746	32,995
小計		126,936	15,284	47,310	178,110
合計		653,886	229,651	306,010	777,272

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

4 農業集落排水処理施設

1 設置目的

農村地域における汚水の処理を行い、農業用排水路の水質保全による農業生産の増大と市民の生活環境の改善を図ることを目的として設置しています。

2 関係法令

前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例

3 主な事業内容・業務内容

農業集落排水処理施設の維持管理



『写真：白川東地区集落排水処理施設』

4 個別施設の状況

(1) 大室地区集落排水処理施設

所在地	東大室町231番地3		地区	12城南		複合区分	単独			
建築年度	1994	年	延床面積	570.30		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	223,502 t		236,322 t		235,835 t		223,482 t		211,830 t	
管理運営費	4,739 万円		5,076 万円		5,327 万円		5,001 万円		4,894 万円	
一t当たり管理運営費	212 円		215 円		226 円		224 円		231 円	
m ² 当たり管理運営費	83,091 円		89,014 円		93,399 円		87,691 円		85,817 円	
一般財源負担率	48 %		54 %		52 %		51 %		60 %	

(2) 今井地区集落排水処理施設

所在地	上増田町1446番地1		地区	12城南		複合区分	単独			
建築年度	1998	年	延床面積	560.93		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	2	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	139,641 t		149,499 t		147,337 t		148,064 t		143,974 t	
管理運営費	4,473 万円		4,520 万円		4,578 万円		4,425 万円		4,378 万円	
一t当たり管理運営費	320 円		302 円		311 円		299 円		304 円	
m ² 当たり管理運営費	79,746 円		80,581 円		81,607 円		78,885 円		78,040 円	
一般財源負担率	64 %		64 %		65 %		64 %		69 %	

(3) 荒砥北部地区集落排水処理施設

所在地	二之宮町88番地		地区	12城南		複合区分	単独			
建築年度	2008	年	延床面積	602.90		m ²	主構造	RC造		
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	183,095 t		188,627 t		193,991 t		196,828 t		200,805 t	
管理運営費	4,788 万円		5,050 万円		5,054 万円		4,952 万円		4,917 万円	
一t当たり管理運営費	262 円		268 円		261 円		252 円		245 円	
m ² 当たり管理運営費	79,417 円		83,763 円		83,821 円		82,131 円		81,557 円	
一般財源負担率	55 %		56 %		55 %		53 %		59 %	

(4) 富士見東部地区集落排水処理施設

所在地	富士見町小暮642番地		地区	16富士見	複合区分	単独				
建築年度	1998	年	延床面積	576.62	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	117,453 t		120,299 t		118,300 t		118,249 t		112,177 t	
管理運営費	4,644 万円		4,687 万円		4,673 万円		4,715 万円		4,560 万円	
一t当たり管理運営費	395 円		390 円		395 円		399 円		407 円	
m ² 当たり管理運営費	80,538 円		81,280 円		81,038 円		81,769 円		79,088 円	
一般財源負担率	67 %		68 %		68 %		70 %		74 %	

(5) 白川東地区集落排水処理施設

所在地	富士見町小暮107番地		地区	16富士見	複合区分	単独				
建築年度	2008	年	延床面積	548.58	m ²	主構造	RC造			
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()									
関係法令	前橋市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	87,840 t		83,262 t		85,817 t		76,739 t		81,384 t	
管理運営費	4,668 万円		4,700 万円		4,698 万円		4,642 万円		4,700 万円	
一t当たり管理運営費	531 円		565 円		547 円		605 円		578 円	
m ² 当たり管理運営費	85,098 円		85,679 円		85,639 円		84,624 円		85,682 円	
一般財源負担率	78 %		78 %		77 %		76 %		81 %	

5 目標使用年数

施設	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
大室地区集落排水処理施設	1994年	鉄筋コンクリート造	65年	2059年
今井地区集落排水処理施設	1998年	鉄筋コンクリート造	65年	2063年
荒砥北部地区集落排水処理施設	2009年	鉄筋コンクリート造	65年	2074年
富士見東部地区集落排水処理施設	1999年	鉄筋コンクリート造	65年	2064年
白川東地区集落排水処理施設	2009年	鉄筋コンクリート造	65年	2074年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 施設の半数以上が建築から25年が経過し、40年以上経過している施設もあるなど、管路を含めた施設の老朽化に伴い、施設を維持していくための経費が増大しています。
- (2) 供用人口は、平成30年度が2万8,682人（1万985世帯）、令和5年度が2万7,608人（1万1,537世帯）と横ばいであり、計画処理人口（4万3,300人）の64%にとどまっています。
- (3) 令和5年4月1日より農業集落排水事業は公営企業会計を適用し水道局へ移管しました。経営基盤と財政マネジメントの向上に取り組み、事業を健全に運営していくためには、施設の統廃合など効率的な運用を図ることが必要です。

7 劣化度調査

施設	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
大室地区処理施設	82.5	70	70	76.5	60	70	90	72.8
今井地区処理施設	80	70	80	71.5	60	70	80	73.6
荒砥北部地区処理施設	100	80	100	83.5	80	80	80	87.3
富士見東部地区処理施設	80	65	90	80	60	70	-	75.5
白川東地区処理施設	100	85	95	90	80	90	90	90.0

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
大室 地区 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
今井 地区 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
荒砥 北部 地区 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
富士見 東部 地区 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	スチール製建具	30年	24,825	33,100
	給排水等設備	給水、浄化槽、ガスなし	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
白川東 地区 処理 施設	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
	屋根・防水	瓦葺き	30年	8,925	11,900
	外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
	外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
	給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
	受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
大室 地区 処理 施設	躯体	0	59,282	0	0
	屋根防水	5,090	0	0	0
	外壁	7,613	7,613	7,613	0
	外部建具	10,907	0	0	0
	給排水等設備	5,860	0	5,860	0
	受変電設備	6,501	0	0	0
	空気調和設備	0	21,814	0	0
小計		35,971	88,709	13,473	0
今井 地区 処理 施設	躯体	0	58,308	0	0
	屋根防水	5,006	0	0	0
	外壁	7,488	7,488	7,488	0
	外部建具	0	10,727	0	0
	給排水等設備	5,763	0	5,763	0
	受変電設備	6,395	0	0	0
	空気調和設備	0	21,455	0	0
小計		24,652	97,979	13,251	0
荒砥 北部 地区 処理 施設	躯体	0	0	62,671	0
	屋根防水	0	5,381	0	0
	外壁	8,048	8,048	0	8,048
	外部建具	0	0	11,530	0
	給排水等設備	0	6,194	0	0
	受変電設備	0	6,873	0	0
	空気調和設備	0	23,060	0	0
小計		8,048	49,556	74,201	8,048

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
富士見 東部 地区 処理 施設	躯体	0	59,939	0	0
	屋根防水	5,146	0	0	0
	外壁	7,697	7,697	7,697	0
	外部建具	14,315	0	0	0
	給排水等設備	5,924	0	5,924	0
	受変電設備	6,573	0	0	0
小計		39,655	67,636	13,621	0
白川東 地区 処理 施設	躯体	0	0	57,025	0
	屋根防水	0	4,896	0	0
	外壁	7,323	7,323	0	0
	外部建具	0	0	10,491	0
	給排水等設備	0	5,636	0	0
	受変電設備	0	6,254	0	0
	空気調和設備	0	0	20,983	0
小計		7,323	24,109	88,499	0
合計		115,649	327,989	203,045	8,048

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第3章

個別施設又は施設類型ごとの計画

XII 上下水道施設

1 水道庁舎

1 設置目的

本市の上下水道事業等に必要なる事務を行うため設置しています。

2 関係法令

地方公営企業法、水道法、下水道法

3 主な事業内容・業務内容

上下水道事業等の経営管理



『写真：水道庁舎』

4 個別施設の状況

(1) 水道庁舎

所在地	岩神町三丁目13番15号		地区	01本庁管内		複合区分	単独	
建築年度	1978	年	延床面積	4,568.88 m ²		主構造	RC造	
階数(最大)	地上	5	階	地下	1	階	建物保有状況	所有
							土地保有状況	所有
運営形態	直営 ()							
関係法令	地方公営企業法、水道法、下水道法							
特記事項								
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度	
	R4年度							
利用者数	12,000 人		12,000 人		12,000 人		12,000 人	
管理運営費	4,961 万円		4,952 万円		4,919 万円		4,636 万円	
一人当たり管理運営費	4,134 円		4,127 円		4,099 円		3,864 円	
m ² 当たり管理運営費	10,858 円		10,839 円		10,766 円		10,147 円	
一般財源負担率	0 %		0 %		0 %		0 %	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
水道庁舎	水道庁舎	1979年	鉄筋コンクリート造	65年	2044年
	付属棟	1979年	鉄筋コンクリート造	65年	2044年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 水道事業は、独立採算の原則の下に運営されており、施設の建設や維持管理に必要な経費の多くは水道料金により賄われていますが、水道事業を将来にわたり安定的に継続していくため、令和4年度に料金改定を行い、令和7年度にも2段階目の改定を予定しています。
- (2) 下水道使用料については、平成14年度の改定以降、据え置かれていますが、水道事業と同様に、事業の安定的な継続、老朽管の更新及び耐震化等の推進の必要性も踏まえ、改定を検討しなければならない時期となってきています。
- (3) 平成29年度に給排水設備等の改修工事（約4,600万円）、令和元年度に外壁改修工事（約6,900万円）、令和2年度に屋外排水設備等の改修工事（約2,500万円）等を行うなど、計画的な維持管理を行っていますが、昭和54年の建築から45年が経過し、今後は、ボイラーの更新その他の年数経過に伴う大規模な改修が必要となります。
- (4) 水道庁舎は、災害時の拠点施設の一つであり、予防保全計画推進プログラムにおいて、重点予防保全施設に位置付け、計画的に施設保全を進めます。
- (5) 令和3年9月に庁舎内の照明のLED化を実施したほか、令和6年4月からカーボンニュートラルな電気を庁舎内で使用しており、地球温暖化防止やファシリティコスト削減の取組を進めています。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備等	受変電 設備	空気 調和 設備	総合
水道庁舎	水道庁舎	60	50	100	60	70	60	40	67.7
	付属棟	60	50	60	50	50	-	40	52.5

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
水道庁舎	水道庁舎	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	露出アスファルトシート防水	20年	7,050	9,400
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	中央管理方式、ガス	25年	45,600	60,800
	付属棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	ALCパネル	35年	11,475	15,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
水道 庁舎	躯体	425,453	0	567,270	0
	屋根防水	31,259	23,342	41,679	0
	外壁	54,414	0	72,552	0
	外部建具	78,275	0	104,367	0
	給排水等設備	8,035	0	98,125	0
	受変電設備	37,744	0	50,325	0
	空気調和設備	180,887	0	271,094	0
合計		816,067	23,342	1,205,412	0

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

2 浄水場

1 設置目的

安心安全な水道水を安定的に供給することによって公衆衛生と生活環境の改善に寄与するために設置・稼動しています。

2 関係法令

水道法

3 主な事業内容・業務内容

浄水処理施設の維持管理



『写真：敷島浄水場』

4 個別施設の状況

(1) 敷島浄水場

所在地	敷島町216番地		地区	01本庁管内		複合区分	単独		
建築年度	1994	年	延床面積	2,424.10		m ²	主構造	RC造	
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	
土地保有状況			土地保有状況					所有	
運営形態	一部委託 ()								
関係法令	水道法								
特記事項									
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度				
配水量	8,604,846	8,447,885	8,315,303	7,176,181	7,155,822	t			
管理運営費	820	934	723	773	1,086	万円			
一t当たり管理運営費	1	1	1	1	2	円			
m ² 当たり管理運営費	3,384	3,855	2,983	3,191	4,479	円			
一般財源負担率	0	0	0	0	0	%			

(2) 下細井浄水場

所在地	下細井町657番地1		地区	09南橋		複合区分	単独		
建築年度	1986	年	延床面積	544.00		m ²	主構造	S造	
階数(最大)	地上	1	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	
土地保有状況			土地保有状況					所有	
運営形態	直営 ()								
関係法令	水道法								
特記事項									
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度				
—	—	—	—	—	—				
管理運営費	25	25	16	16	19	万円			
一t当たり管理運営費	—	—	—	—	—	円			
m ² 当たり管理運営費	457	456	300	290	355	円			
一般財源負担率	0	0	0	0	0	%			

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
敷島浄水場	管理棟	1994年	鉄筋コンクリート造	65年	2059年
	配水ポンプ棟	2000年	鉄筋コンクリート造	65年	2065年
	監視室	1982年	鉄筋コンクリート造	65年	2047年
下細井浄水場	倉庫	1986年	鉄骨造	65年	2051年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 本市の水道普及率は99.9%となっており、水道施設の整備は、ほぼ完了しています。今後は、人口減少や節水機器の普及による給水収益の減少が見込まれることから、引き続き事業の見直しや効率化による経費の削減に努める必要があります。
- (2) 敷島浄水場では、安定した水道水を供給するため、市内に34箇所ある浄水場

及び8箇所の受水場と4箇所の受水地点を遠方監視システムにより常時監視を行うと共に一部遠隔操作を行っています。

- (3) 敷島浄水場については、平成27年度から施設更新に着手し、令和2年度には新たな配水塔を築造しました。また、令和4年度から令和6年度までにかけて新たな配水池を築造しており、今後も配水ポンプ棟及び電気室（監視室）に代わる新たな建築物等の施設更新事業を進める予定です。
- (4) 下細井浄水場にある倉庫は、水道局が所有する倉庫の中では一番床面積が広い倉庫であり、緊急用の配管資材等が保管されています。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水等 設備	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
敷島浄水場	管理棟	85	65	80	76.5	60	50	100	73.5
	配水ポンプ棟	100	65	95	76.5	70	-	-	82.1
	監視室	70	65	60	60	60	-	100	68.0
下細井浄水場	倉庫	80	50	75	63.5	-	-	-	67.5

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
敷島浄水場	管理棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、ガス	25年	38,250	51,000
	配水ポンプ棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
敷島浄水場	監視室	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	タイル貼り	35年	13,725	18,300
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,275	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
下細井浄水場	倉庫	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	PC板、吹付け仕上げ	15年	26,100	34,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
敷島 浄水場	躯体	39,558	212,427	52,744	0
	屋根防水	23,116	2,426	3,234	14,985
	外壁	5,223	7,734	27,277	0
	外部建具	35,583	10,778	9,704	0
	給排水等設備	24,907	0	30,120	0
	受変電設備	16,872	0	0	16,872
	空気調和設備	0	0	76,018	0
小計		145,259	233,365	199,097	31,857
下細井 浄水場	躯体	56,549	0	0	75,398
	屋根防水	5,508	0	5,508	7,344
	外壁	14,198	14,198	14,198	18,931
	外部建具	10,404	0	0	13,872
小計		86,659	14,198	19,706	115,545
合計		231,918	247,563	218,803	147,402

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

3 下水道施設

1 設置目的

生活若しくは事業（耕作の事業を除く。）に起因、附随する汚水又は雨水の処理を行い、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質保全に資することを目的として設置しています。

2 関係法令

下水道法

3 主な事業内容・業務内容

下水道施設の維持管理



『写真：水質浄化センター』

4 個別施設の状況

(1) 水質浄化センター

所在地	六供町三丁目1番地9		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1979	年	延床面積	4,841.84 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	0	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (環境システム㈱へ運転管理を委託)									
関係法令	下水道法									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	17,816,727 t		19,607,591 t		20,010,051 t		18,064,812 t		17,616,493 t	
管理運営費	63,072 万円		65,143 万円		58,070 万円		64,256 万円		65,399 万円	
一t当たり管理運営費	35 円		33 円		29 円		36 円		37 円	
m ² 当たり管理運営費	130,264 円		134,541 円		119,935 円		132,710 円		135,071 円	
一般財源負担率	53 %		20 %		55 %		56 %		59 %	

(2) 天川ポンプ場

所在地	天川町1677番地2		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1968	年	延床面積	833.75 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (環境システム㈱へ運転管理を委託)									
関係法令	下水道法									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	9,396,210 t		10,078,910 t		10,275,200 t		9,563,930 t		9,493,150 t	
管理運営費	3,018 万円		2,692 万円		2,389 万円		2,876 万円		3,960 万円	
一t当たり管理運営費	3 円		3 円		2 円		3 円		4 円	
m ² 当たり管理運営費	36,201 円		32,282 円		28,652 円		34,494 円		47,502 円	
一般財源負担率	50 %		13 %		50 %		0 %		50 %	

(3) 天川大島第一中継ポンプ場

所在地	天川町547番地8		地区	01本庁管内		複合区分	単独			
建築年度	1980	年	延床面積	690.00 m ²		主構造	RC造			
階数(最大)	地上	2	階	地下	1	階	建物保有状況	所有	土地保有状況	所有
運営形態	一部委託 (環境システム㈱へ運転管理を委託)									
関係法令	下水道法									
特記事項										
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
処理量	303,480 t		329,240 t		301,210 t		285,990 t		283,680 t	
管理運営費	794 万円		832 万円		642 万円		795 万円		752 万円	
一t当たり管理運営費	26 円		25 円		21 円		28 円		26 円	
m ² 当たり管理運営費	11,510 円		12,055 円		9,306 円		11,523 円		10,895 円	
一般財源負担率	48 %		0 %		47 %		48 %		49 %	

5 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
水質浄化センター	管理棟	1979年	鉄筋コンクリート造	65年	2044年
	1・2系機械室	1963年	鉄筋コンクリート造	65年	2028年
	3系沈砂池室	1976年	鉄筋コンクリート造	65年	2041年
	脱水機棟	1971年	鉄筋コンクリート造	65年	2036年
	汚泥炭化施設	2012年	鉄骨造	65年	2077年
天川ポンプ場	天川ポンプ場	1968年	鉄筋コンクリート造	65年	2033年
天川大島第一中継ポンプ場	天川大島第一中継ポンプ場	1980年	鉄筋コンクリート造	65年	2045年

6 施設の方向性（現状と課題）

- (1) 本市の下水道事業は独立採算の原則の下に運営されており、雨水処理の経費を除き施設の建設や維持管理に必要な経費の多くが下水道使用料によって賄われています。
- (2) 本市では、処理場2箇所、ポンプ場10箇所など多くの下水道施設を保有しており、駒形汚水中継ポンプ場、中川ポンプ場を除く建物においては老朽化が進行し、耐震性能にも課題があります。特に、水質浄化センターは昭和38年に供用を開始してから60年以上が経過しているため、再整備に向けて令和元年度に策定した前橋水質浄化センター更新事業基本構想に基づき、基本設計や民間活力導入可能性調査を行い、その結果によりPPP手法にて更新事業を進めていきます。また、前橋水質浄化センター及び同一敷地内に設置されている六供し尿処理施設の共同化による再整備を進めていくと共に、汚泥消化により発生する消化ガスの活用策や敷地を有効活用した再生可能エネルギー設備の導入等について検討を進めます。
- (3) 昭和28年から整備を進めている下水道管渠についても、標準耐用年数（50年）を経過している管渠が120km以上あり、老朽化対策が必要であることから、管渠やマンホールなどの管路施設も含めた下水道施設全体を正常に機能させていくための管理運営費は増加していくことが予想されます。老朽化した施設は、水質面や安全面からの市民生活に大きな影響を与えることから、将来の全体更新に向け、調査・計画を進めていく必要があります。

※ 管渠とは、下水処理場まで下水を流下させる管のことです。

7 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排 水 等設 備	受変 電 設備	空気 調和 設備	総合
水質浄化 センター	管理棟	70	47.5	60	55	45	40	60	53.6
	1・2系機械室	50	67.5	65	63.5	50	40	70	59.6
	3系沈砂池室	70	67.5	65	60	50	40	-	59.5
	脱水機棟	55	52.5	55	58.5	50	40	100	58.1
	汚泥炭化施設	97.5	90	95	90	80	70	70	85.5
天川ポンプ場	天川ポンプ場	65	75	80	60	60	70	100	75
天川大島第一 中継ポンプ場	天川大島第一中 継ポンプ場	75	90	90	60	50	60	-	75

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

8 改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
水質浄化 センター	管理棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	露出アスファルトシート防水	20年	7,050	9,400
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	1・2系 機械室	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
水質浄化センター	3系沈砂池室	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
	脱水機棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	汚泥炭化施設	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	ALCパネル、仕上塗材	35年	13,500	18,000
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	天川ポンプ場	天川ポンプ場	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950
屋根・防水			モルタル防水	15年	9,825	13,100
外壁			コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
外部建具			アルミ製建具	35年	19,125	25,500
給排水等設備			給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
受変電設備			受変電設備	30年	11,400	15,200
空気調和設備			個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
天川大島第一中継ポンプ場	天川大島第一中継ポンプ場	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	アスファルト防水	30年	7,725	10,300
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,350	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、ガスなし	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

9 長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
水質浄化センター	躯体	413,281	97,220	274,270	12,863
	屋根防水	26,161	15,276	21,447	788
	外壁	53,075	48,267	44,305	9,364
	外部建具	76,034	17,886	52,826	0
	給排水等設備	40,850	10,880	39,536	5,705
	受変電設備	45,324	10,662	31,489	0
	空気調和設備	74,573	40,506	61,677	21,236
小計		729,298	240,697	525,550	49,956
天川ポンプ場	躯体	86,668	115,557	0	0
	屋根防水	8,192	10,922	8,192	0
	外壁	11,130	14,840	11,130	0
	外部建具	15,945	21,260	0	0
	給排水等設備	8,567	11,422	0	0
	受変電設備	9,505	12,673	0	0
	空気調和設備	0	42,521	0	0
小計		140,007	229,195	19,322	0

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
天川 大島 第一 中継 ポン プ場	躯体	71,726	0	95,634	0
	屋根防水	0	0	12,437	0
	外壁	9,212	9,212	12,282	0
	外部建具	13,196	0	17,595	0
	給排水等設備	7,090	0	16,543	0
	受変電設備	7,866	0	10,488	0
小計		109,090	9,212	164,979	0
合計		978,395	479,104	709,851	49,956

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

※ 複合施設内にある施設の概算費用は、当該建物全体の概算費用が計上されています。

※ 施設が複数の建物から構成されている場合は、各建物に係る概算費用の合計が計上されています。

第 3 章

個別施設又は施設類型ごとの計画

XIII 用途廃止施設

1 用途廃止施設

① 旧広瀬中学校

1 現状と課題

- (1) 旧広瀬中学校は、令和3年3月末をもって、旧春日中学校との統合に伴い廃校となりました。また、統合校である明桜中学校の整備で活用した公共施設等適正管理推進事業債の条件により、令和7年度までに既存施設の廃止（民間事業者への売却・貸付や他施設への転用等）の処分が必要です。
- (2) 令和3年度に民間活用に係るサウンディング調査を行った結果、市街化調整区域による建物用途の制限や広大な面積の利活用である等の理由から、具体的な活用希望はありませんでした。
- (3) 令和4年度から校庭を天然芝サッカー場として暫定的に活用しており、スポーツ施設としての活用を求める要望がありました。

2 施設の方向性

様々な課題を踏まえ検討した結果、旧広瀬中学校は次のような活用を見据えた市有スポーツ施設に位置付けることとし、令和6年度から大規模改修工事を実施します。

(1) 市有スポーツ施設としての活用

地域住民や市民の体育・スポーツ活動及びレクリエーション活動を推進し、明るく健康的な市民生活の充実を図る施設として活用します。

(2) 部活動地域移行の受入施設としての活用

今後、段階的に進めていく中学校の部活動地域移行に伴う受入施設としての活用を図ります。



『写真：旧広瀬中学校』

3 施設概要、目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	延べ面積	階数	目標使用年数	目標使用年
旧広瀬 中学校	普通教室棟	1981年	RC	1,992 m ²	3	65年	2046年
	図書館棟	1981年	RC	456 m ²	3	65年	2046年
	管理・特別 教室棟	1981年	RC	2,196 m ²	4	65年	2046年
	技術棟	1981年	RC	256 m ²	1	65年	2046年
	体育館	1981年	S	949 m ²	1	65年	2046年
	柔剣道場	1983年	S	343 m ²	2	65年	2048年
				計	6,192 m ²		

※構造については、RC造は鉄筋コンクリート造、S造は鉄骨造を示す。

4 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 設備 等	受変 電 設備	空気調 和設 備	総合
旧広瀬 中学校	普通教室棟	90	60	80	86	60	40	80	61.1
	図書館棟	90	60	80	86	60	40	80	61.1
	管理・特別教室 棟	90	40	60	73	100	40	80	56
	技術棟	90	100	80	86	100	40	-	82.6
	体育館	90	50	100	86	100	40	-	77.6
	柔剣道場	90	100	80	86	100	40	-	82.6

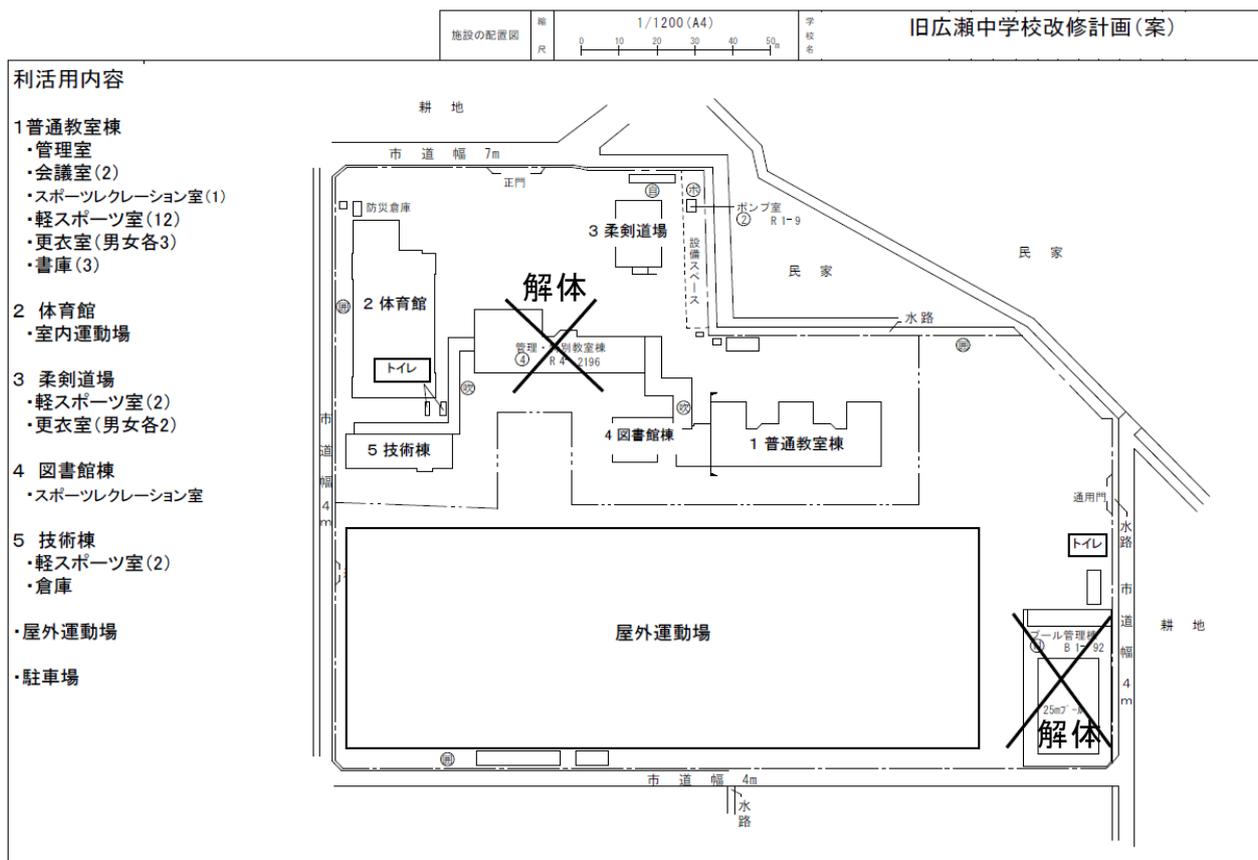
※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

5 事業内容、実施時期、費用

【事業内容】

令和3年3月末で廃校になった旧広瀬中学校について、スポーツ・レクリエーション活動を行う市有スポーツ施設、また、部活動地域移行の受入を視野に入れた施設として、令和7年4月の運用開始を目途に、令和6年度から建物の一部解体や施設転用のための大規模改修工事を実施します。

旧広瀬中学校改修計画（案）



【実施時期、費用】

(千円)

区分		実施時期、費用		費用 合計	対象建物	建物等
		R 5 年度	R 6 年度			
解体 工事	解体工事	0	240,000	240,000	管理・特別教室 棟、プール棟	アスベス ト除去含 む
校舎等 改修	設計	14,000	0	14,000	普通教室棟、体 育館、柔剣道 場、図書館棟、 技術棟	内外装、 照明、空 調等
	転用改修	0	499,000	499,000		
駐 車 場 整備等	設計	4,500	9,458	13,958	—	外構、防 球ネット 等
	転用改修	0	130,000	130,000		
合計		18,500	878,458	896,958		

※ 実際の改修金額等は、詳細設計により決定します。

6 延床面積の状況

転用前の施設の状況				転用後の施設の状況				延床面積 の増減 (㎡)
施設名	分類	延床面積(㎡)		施設名	分類	延床面積(㎡)		
		施設全体	転用部分			施設全体	転用部分	
旧広瀬 中学校	中 学 校	6,192	3,996	(仮称) 後閑町 総合運 動場	そ の 他 体 育 施 設	3,996	3,996	▲2,196

※延床面積については、公共施設等適正管理推進事業債に係る対象面積です。

7 転用後の改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
(仮称)後閑町総合運動場	旧普通教室棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,500	18,000
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	旧図書館棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,500	18,000
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

施設	建物	部位	部位種類	改修 周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
(仮称)後閑町総合運動場	旧技術棟	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	シート防水	20年	6,375	8,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,500	18,000
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	旧体育館	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,500	18,000
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000
	旧柔剣道場	躯体	鉄骨造	40年	103,950	138,600
		屋根・防水	金属屋根	30年	10,125	13,500
		外壁	ALCパネル、仕上塗材	35年	18,000	13,500
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,125	25,500
		給排水等設備	給水、浄化槽、LPガス	25年	10,275	13,700
		受変電設備	受変電設備	30年	11,400	15,200
		空気調和設備	個別管理方式、電力	25年	38,250	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

8 転用後の長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
(仮称) 後閑町総合 運動場	躯体	415,382	0	179,070	0
	屋根防水	0	0	30,049	44,333
	外壁	51,794	0	72,723	0
	外部建具	76,423	0	32,945	51,714
	給排水等設備	0	41,058	17,700	0
	受変電設備	0	0	0	50,462
	空気調和設備	0	0	152,847	0
合計		543,599	41,058	485,334	146,509

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

② 旧第五保育所

1 現状と課題

- (1) 旧第五保育所は、民営化に伴い平成20年に民間法人へ譲渡した施設ですが、令和5年4月に民間保育施設の新築移転に伴い市へ返還されました。
- (2) 本施設は、昭和61年建築であり、継続して保育所として使用するためには長寿命化改修が必要となります。また、施設整備に対する国庫補助がないため、改修に当たっては、国による交付税措置のある起債メニュー等の活用を検討します。

2 施設の方向性

令和5年2月に策定した前橋市公立保育所の再整備基本方針に基づき、次のような理由から本施設を長寿命化改修し、第二保育所と第三保育所を統合移転します。

- (1) 前橋市公立保育所の再整備基本方針においては、施設の老朽化、周辺における代替地の確保等の状況を確認し、存続、統合、閉所、民営化、認定こども園化などを検討し、現在の16施設から10～12施設に再編成することとしていること。
- (2) 第二保育所と第三保育所は、施設の老朽化に伴い、建て替えや改修等の必要性が生じているが、どちらの保育所も敷地面積が狭いため現地での改築は難しい状況であること。



『写真：旧第五保育所』

3 目標使用年数

施設	建物	建築年	構造	目標使用年数	目標使用年
旧第五保育所	旧第五保育所	1988年	鉄筋コンクリート造	65年	2053年

4 劣化度調査

施設	建物	躯体	屋根 防水	外壁	外部 建具	給排水 等設備	受変電 設備	空気調 和設備	総合
旧第五 保育所	旧第五保育所	95	90	95	96	60	-	40	80.6

※ 表の値は現存率のため、数値が小さいほど劣化度が進行していることを表しています。

5 事業内容、実施時期、費用

【事業内容】

第二保育所と第三保育所を統合し、旧第五保育所へ移転するため、令和7年4月の供用開始を予定し、施設の改修を実施します。

【実施時期、費用】

(千円)

区分		実施時期、費用		費用 合計	備考
		R 5年度	R 6年度		
園舎 改修	詳細設計	2,805	0	2,805	
	改修工事	0	65,235	65,235	冷暖房機、保育室内装、屋内外給水管等
駐車場整備		36,149	5,670	41,819	R5土地購入計486.58㎡
合計		38,954	70,905	109,859	

※ 実際の改修金額等は、詳細設計により決定します。

6 転用後の改修周期及び改修・更新単価

施設	建物	部位	部位種類	改修周期	改修単価 (円/㎡)	更新単価 (円/㎡)
旧第五保育所	旧第五保育所	躯体	鉄筋コンクリート造	40年	103,900	138,600
		屋根・防水	瓦葺き	30年	8,900	11,900
		外壁	コンクリート打放し、吹付け仕上げ	15年	13,400	17,800
		外部建具	アルミ製建具	35年	19,100	25,500
		給排水等設備	給水、公共下水、都市ガス	25年	10,200	13,700
		空気調和設備	個別管理方式、電気	25年	38,200	51,000

※ 各部位の更新単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、目標使用年経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価です。

※ 各部位の改修単価は、当該施設の延べ床面積に乗じることにより、改修周期の経過の際に、必要となる概算費用を算出するための単価で、総務省が提供する更新費用推計ソフトの算定式に準じ、更新単価の3/4として設定しています。

7 転用後の長期保全計画及び概算費用（千円）

施設	部位	～2030年	～2040年	～2050年	～2054年
旧第五保育所	躯体	91,388	0	0	121,910
	屋根防水	7,828	0	7,828	10,467
	外壁	11,786	0	11,786	15,657
	外部建具	16,800	0	0	22,429
	給排水等設備	8,972	8,972	0	12,050
	空気調和設備	0	0	33,600	44,859
合計		136,775	8,972	53,215	227,371

※ 実際の改修時期や金額は、現地調査や優先順位、見積等により決定します。

前橋市市有施設個別施設計画

令和3年 3月 策定

令和6年12月 改訂

作成・編集 : 前橋市財務部資産経営課
〒371-8601 群馬県前橋市大手町二丁目12番1号
電話 027-898-6657 (直通)